

令和元年度

FD 活動・研究報告書



岡崎女子大学
岡崎女子短期大学

令和元年度 FD活動・研究報告書

1. はじめに		ページ
1-1	FD活動の今年度の総括について	2
2. 大学・短大FD委員会関係		
2-1	大学・短大FD委員会実施一覧	5
3. 授業アンケート関係		
3-1	「学生による授業アンケート」(前期)の実施について	8
3-2	授業アンケート記入用紙(前期)	9
3-3	授業アンケート実施一覧(前期)	15
3-4	授業アンケート実施結果(大学前期全科目)	21
3-5	授業アンケート実施結果(短大前期全科目)	22
3-6	授業アンケートの結果報告及び自己点検報告書の提出について(前期)	23
3-7	授業アンケートによる自己点検報告書(前期)	24
3-8	「学生による授業アンケート」(後期)の実施について	25
3-9	授業アンケート設問項目(後期)	26
3-10	授業アンケート実施一覧(後期)	38
3-11	授業アンケート実施結果(後期)	44
3-12	授業アンケートの結果報告及び自己点検報告書の提出について(後期)	46
3-13	授業アンケートによる自己点検報告書(後期)	47
4. FD研修会関係		
4-1	FD研修会(第1回)について	50
4-2	FD研修会(第2回)について	51
4-3	FD研修会(第3回)について	52
5. 授業公開関係		
5-1	授業参観の実施について	54
5-2	授業参観コメント用紙	56
5-3	「授業参観」実施結果	58
6. ICT利用促進関係		
6-1	ICT利用促進関係	60
7. おわりに		
7-1	FD活動の今年度の総括と次年度の課題について	61

はじめに ～FD活動の今年度の総括について～

FD委員会

本学では、大学・短大のそれぞれの建学の精神に則り全学の3つのポリシーを定め、効果的かつ実質的な教育・研究活動及び地域貢献活動に繋げるために、教育等に関する様々なデータを分析し、教育・研究内容及び教育方法の改善・向上を図るためのFD委員会を設置している。FD委員会は、大学・短大の合同組織であり、自己点検・評価委員会、教務委員会、その他関係部署との連携のもとに、全学で教育目的の達成のために情報の共有や業務の連携を図っている。

FD委員会においては、研修企画に基づく「研修会」を年3回開催している。また、「授業アンケート」「授業参観」の実施とともに各教員が自己点検・評価することで、教育研究活動を一層向上させるように努めている。これらの詳細については、以下のとおりである。

学生による「授業アンケート」は、前期、後期ともに授業の13～15週の期間中に、すべての科目を対象として実施する（ゼミ及び受講生10名未満の科目も含む）。アンケートは、21項目の質問（5段階のリッカートスケール、但し予復習時間と難易度の2項目を除く）と授業に関する感想や意見の自由記述となっている。なお、平成26年度に授業アンケートの内容の改善を図り、26年度後期からは新しい内容で引き続き実施している。設問項目は、①学生自身について、②授業について、③授業方法、教員について、④教育効果について、を下位領域とする21項目であり、自由記述として、①授業で良かったと思う点、②教室・校舎等の環境改善への要望、となっている。

専任教員の担当授業におけるアンケート実施率は高く、ほぼ全員が実施している。学期の終了後には、集計結果データが授業担当教員に返却され、各教員が「授業アンケートによる自己点検報告書」を作成し、教務課に提出する。当報告書には、授業アンケートによる自己点検結果として、28年度より“改善を試みた点”および今回の授業アンケート結果で“優れていた点・改善すべき点”を中心に記入することとし、各教員が教育目的の達成状況を自己点検するとともに、今後の授業改善方法の検討に活かしている。また、FD委員会においても実施状況や結果が報告され、大学・短大全体としての課題や改善点について検討し、FD研修会のテーマにもつなげている。

「授業参観」の実施期間は、28年度より年間を通しての実施としている。25年度は任意実施であったが、26年度より原則専任教員は全員実施へと強化している（非常勤講師は任意）。授業参観は継続的に行うことにより、日常的な授業におけるその内容・方法についての教員間による情報交換を行い、授業改善に資することを目的として実施している。また、教育内容の充実や教員としての教育力向上を目指すねらいもある。

授業参観者は、授業担当者に参観希望を事前に連絡し、参観後は「授業参観コメント」

(上部)に意見や感想等を記入し、授業担当者に提出する。授業担当者は、その内容を踏まえて同用紙(下部)に自己評価を記述し、教務課に提出する。26年度に手続きの煩雑さを改善したことにより、27年度からは授業参観実施率が向上している。このような取り組みを通して、各教員が自らの授業を公開し、中立的・客観的にピアレビューを受けることにより、授業運営の改善に活かしている。

「FD研修会」については、26年度より職員対象のSD委員会とも連携しており、教職員双方が対象の研修会に参加する形式で実施をしている。建学の精神から3ポリシー、カリキュラムから教育内容・方法及び学修指導等の改善につながる構造の共通理解を図るほか、FD委員会から依頼をした講師による教育方法の改善に向けた研修を行うことで、一定の成果が得られている。

各科目の授業内容の検証を授業アンケートから、学生生活全般の検証を学生満足度アンケートから行うことが可能であるが、今年度は、IR推進室との密な連携を図ることができたため、調査結果の分析・評価を各学科や関係部署に伝達、授業運営や学修環境、学生の理解度等の具体的な課題を共有し解決していく等の体制づくりの基盤ができてきた。

上記の「授業アンケート」「授業参観」「FD研修会」の実施については、FD委員会の中のワーキンググループが中心となって企画し、FD委員会での検討を経て、教授会、学科会議で周知され、全学的に実施されている。また、実施された取り組み結果は、授業担当者及び関係部署に適宜フィードバックされることにより、情報の共有化とともに共通認識の醸成も図っている。

2. 大学・短大FD委員会関係

令和元年度は計11回委員会を開催した。

実施日及び議題を次頁に掲載する。

令和元年度 大学・短大FD委員会実施一覧

	実施日 出席人数	主な議題
第1回	H31.4.10 5人	<p>【検討事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の方針について ・授業参観の実施について ・委員会ワーキンググループの構成について ①授業アンケート・授業参観ワーキンググループ ②FD研修会ワーキンググループ ③ICT利用促進ワーキンググループ <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規程について
第2回	R1.5.15 5人	<p>【検討事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生による授業アンケートの中間実施について ・学長裁量経費研究発表会をFD主催にする件について <p>【連絡事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学FD学習会2019案内 ・ループリックについて <p>【確認事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FD研修会について ・学生による授業アンケートについて ・ICTについて
第3回	R1.6.12 5人	<p>【確認事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生による授業アンケートの実施について <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度FD活動報告書について
第4回	R1.7.10 5人	<p>【検討事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生による授業アンケートの実施について ・FD研修会の実施について <p>【確認事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ループリックについて
第5回	R1.9.11 4人	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FD研修会について ・学生による授業アンケートの実施状況について ・その他

令和元年度 大学・短大FD委員会実施一覧

	実施日 出席人数	主な議題
第6回	R1.10.9 5人	【確認事項】 ・FD研修会について 【報告事項】 ・ポータルサイトで前期の授業アンケートの結果について
第7回	R1.11.13 5人	【審議事項】 ・令和2年度事業計画・予算について 【検討事項】 ・学生による授業アンケートの実施について
第8回	R1.12.11 4人	【検討事項】 ・FD研修会について 【確認事項】 ・学生による授業アンケートの実施状況について 【報告事項】 ・学長面接について ・授業参観について
第9回	R2.1.15 5人	【検討事項】 ・第3回FD研修会について 【確認事項】 ・学生による授業アンケートの実施について
第10回	R2.2.12 5人	【確認事項】 ・第3回FD研修会について ・学生による授業アンケートの実施について ・授業参観の実施状況について
第11回	R2.3.11 5人	【確認事項】 ・第3回FD研修会について ・学生による授業アンケートの実施について ・授業参観の実施状況について

3. 授業アンケート関係

令和元年度は前期・後期の2度授業アンケートを実施した。

実施した内容とその結果を示す資料を次頁以降に掲載する。

【実施方法】

前期・・・紙で回収し集計は外部業者に委託

後期・・・学内ポータルサイトにて実施

2019年7月

岡崎女子大学
岡崎女子短期大学 授業担当教員各位

岡崎女子大学
岡崎女子短期大学
学長 林 陽子

「学生による授業アンケート」(前期)の実施について

先生方におかれましては、日頃より本学学生の学力向上のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。

今回、アンケート結果の授業改善への活用を図ることをねらいに、下記要領により「学生による授業アンケート」を実施させていただきたいと思っておりますので、ご理解ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 実施目的

本学教員が自分の授業内容および授業方法を改善するために、受講生の声を聞くことを目的として実施します。

2 実施期間

前期授業の第13週から第15週の期間でお願いします。

3 実施する授業

全ての授業科目(全コマ)で実施してください。

(但し、受講者10名未満の授業科目は、自由記述のみのアンケート用紙を使用します。また、ゼミナールは、使用するアンケート用紙を教員にて選択し、実施してください。)
(別紙案内文をご覧ください。)

4 実施方法

- 必要枚数分のアンケート用紙は先生方のメールボックスに配付させていただきます。
- 授業時間内にアンケート回収に協力してもらえる学生を選出ください。
- 回収協力の学生選出後、アンケート用紙を配付してください。
- アンケート回収協力の学生に回収用の封筒を渡し、記入後のアンケートを回収させてください。(各先生は回収作業には関与しないでください。)
- 回収したアンケート用紙は、未使用のアンケート用紙も含めて封筒に入れ、回収協力学生に教務課まで、授業後すみやかに戻すようご指示ください。(教員自身が回収・返却をしないことを原則としています。)

5 アンケート集計結果による自己点検報告書の提出

アンケートの集計は業者に委託します。後日、その集計結果をお届けしますので、自己点検評価をし、後日配付の「授業アンケートによる自己点検報告書」を提出してください。

問い合わせ先： 教務課

学生による授業アンケート (岡崎女子大学)

実施日 年 月 日

このアンケートは学生の視点を活用して、本学の授業の改善を図るためのものです。

- 調査は無記名で行い、個々の回答内容について公開されることはありません。
- 回答内容が成績に影響することはありません。
- 学生それぞれが、大学を構成する重要な一員として、本学の教育をより良いものにするという意識のもとに、率直に回答してください。
- 回答内容(数値データ)に関しては、ファイルにまとめ、授業担当者だけでなく、学生や教職員が閲覧できるようにするとともに、教育環境の改善をする上での大切な資料とします。

■ 授業科目、教員氏名、あなたの学年クラスを記入してください。

授業科目		
教員氏名		
あなたの学年クラス	年	クラス

■ 1 から 21 の設問について、5 段階評価でもっとも適切な番号に○をつけてください。

【設 問 項 目】

選択基準： 5 そう思う 4 少し思う
3 どちらともいえない 2 あまり思わない
1 そう思わない

1 あなた自身について

- | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|
| 1 あなたは、授業内容(シラバス)を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 2 あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 3 この授業1回(90分)のための予習・復習に費やした時間は1週間あたり平均()であった。
⑤ 4時間以上 ④ 3時間 ③ 2時間 ② 1時間
① 30分以下 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 4 あなたは、授業中のマナー(私語、居眠り、携帯電話、途中入退室等)を守ることができましたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

2 授業について

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 5 授業内容(シラバス)や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6 この授業は、授業内容(シラバス)または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか? | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7 課題の内容や量は適切でしたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 8 授業内容の難易度は適切でしたか。
⑤ 非常に難しい ④ 難しい ③ 適切 ② やさしい
① 非常にやさしい | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

3 授業方法、教員について

9 教員に、授業への熱意が感じられましたか。	5	4	3	2	1
10 教員の説明は分かりやすかったですか。	5	4	3	2	1
11 教員の話し方（声の大きさ、話す速さ、メリハリ等）は適切でしたか。	5	4	3	2	1
12 黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト（パワーポイント等）などの使い方は適切でしたか。	5	4	3	2	1
13 教員は、質問や発言を促そうとしていましたか。	5	4	3	2	1
14 教員は、学生の発言や質問に適切に対応していましたか。	5	4	3	2	1
15 教員は、授業にふさわしくない学生の行動等適切に対応していましたか。	5	4	3	2	1
16 教員は、すべての学生に公正な態度で接していましたか。	5	4	3	2	1

4 教育効果について

17 あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。	5	4	3	2	1
18 授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。	5	4	3	2	1
19 授業は全体として満足できるものでしたか。	5	4	3	2	1

5 この授業に関するディプロマポリシー（卒業時の到達目標）について

20 シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講していましたか？	①意識して受講した				
	②意識しないで受講した				
21 この授業は次に掲げる「卒業時の達成目標」に役立ちましたか？					
a) DPⅠ：現代人としての教養と豊かなコミュニケーション能力を獲得している。	5	4	3	2	1
b) DPⅡ：専門職としての確かな知識・技能を持ち、教育・保育現場の現代的ニーズに対応しうる教諭・保育者の資質を獲得している。	5	4	3	2	1
c) DPⅢ：自律的学習態度・課題探求能力を修得している。	5	4	3	2	1
d) DPⅣ：教育・保育分野の実践知を修得し、社会や地域への貢献力を獲得している。	5	4	3	2	1

■ 自由記述

- この授業で良かったと思う点について書いてください。
- 教室の設備や校舎の環境などについて改善を要望するようなことがありましたら書いて下さい。

学生による授業アンケート（岡崎女子短期大学 幼児教育学科）

実施日 年 月 日

このアンケートは学生の視点を活用して、本学の授業の改善を図るためのものです。

- 調査は無記名で行い、個々の回答内容について公開されることはありません。
- 回答内容が成績に影響することはありません。
- 学生それぞれが、大学を構成する重要な一員として、本学の教育をより良いものにするという意識のもとに、率直に回答してください。
- 回答内容（数値データ）に関しては、ファイルにまとめ、授業担当者だけでなく、学生や教職員が閲覧できるようにするとともに、教育環境の改善をする上での大切な資料とします。

■ 授業科目、教員氏名、あなたの学年クラスを記入してください。

授業科目			
教員氏名			
あなたの学年クラス	年		クラス

■ 1 から 21 の設問について、5 段階評価でもっとも適切な番号に○をつけてください。

【設 問 項 目】

選択基準： 5 そう思う 4 少し思う
 3 どちらともいえない 2 あまり思わない
 1 そう思わない

1 あなた自身について

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 あなたは、授業内容（シラバス）を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 2 あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 3 この授業 1 回(90 分)のための予習・復習に費やした時間は 1 週間あたり平均()であった。
⑤ 4 時間以上 ④ 3 時間 ③ 2 時間 ② 1 時間
① 30 分以下 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 4 あなたは、授業中のマナー（私語、居眠り、携帯電話、途中入退室等）を守ることができましたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

2 授業について

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 5 授業内容（シラバス）や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6 この授業は、授業内容（シラバス）または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか？ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7 課題の内容や量は適切でしたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 8 授業内容の難易度は適切でしたか。
⑤非常に難しい ④難しい ③適切 ②やさしい
①非常にやさしい | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

3 授業方法、教員について

9 教員に、授業への熱意が感じられましたか。	5	4	3	2	1
10 教員の説明は分かりやすかったですか。	5	4	3	2	1
11 教員の話し方（声の大きさ、話す速さ、メリハリ等）は適切でしたか。	5	4	3	2	1
12 黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト（パワーポイント等）などの使い方は適切でしたか。	5	4	3	2	1
13 教員は、質問や発言を促そうとしていましたか。	5	4	3	2	1
14 教員は、学生の発言や質問に適切に対応していましたか。	5	4	3	2	1
15 教員は、授業にふさわしくない学生の行動等に対応していましたか。	5	4	3	2	1
16 教員は、すべての学生に公正な態度で接していましたか。	5	4	3	2	1

4 教育効果について

17 あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。	5	4	3	2	1
18 授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。	5	4	3	2	1
19 授業は全体として満足できるものでしたか。	5	4	3	2	1

5 この授業に関するディプロマポリシー（卒業時の到達目標）について

20 シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講していましたか？	①意識して受講した				
	②意識しないで受講した				
21 この授業は次に掲げる「卒業時の達成目標」に役立ちましたか？					
a) DP I：（人間力）					
1. 社会で通用する教養と、自ら考え学び続ける態度を獲得している。	5	4	3	2	1
2. 保育者として他者への共感力と、学びで得た豊かな表現力、コミュニケーション力を獲得している。					
b) DP II：（専門力）					
1. 保育の専門的知識・技能を獲得し、子どもの「願い」や「夢中」を引き出す感性や表現力を獲得している。	5	4	3	2	1
2. 保育者としての社会的使命、責任を理解している。					
c) DP III：（地域貢献力）					
現代社会の保育ニーズの把握に努め、自身の持ちうる能力を発揮することで、多様な環境に対応できる力を獲得している。	5	4	3	2	1

■ 自由記述

- この授業で良かったと思う点について書いてください。
- 教室の設備や校舎の環境などについて改善を要望するようなことがありましたら書いて下さい。

学生による授業アンケート (岡崎女子短期大学 現代ビジネス学科)

実施日 年 月 日

このアンケートは学生の視点を活用して、本学の授業の改善を図るためのものです。

- 調査は無記名で行い、個々の回答内容について公開されることはありません。
- 回答内容が成績に影響することはありません。
- 学生それぞれが、大学を構成する重要な一員として、本学の教育をより良いものにするという意識のもとに、率直に回答してください。
- 回答内容(数値データ)に関しては、ファイルにまとめ、授業担当者だけでなく、学生や教職員が閲覧できるようにするとともに、教育環境の改善をする上での大切な資料とします。

■ 授業科目、教員氏名、あなたの学年クラスを記入してください。

授業科目			
教員氏名			
あなたの学年クラス	年	月	クラス

■ 1 から 21 の設問について、5 段階評価でもっとも適切な番号に○をつけてください。

【設 問 項 目】

選択基準： 5 そう思う 4 少し思う
 3 どちらともいえない 2 あまり思わない
 1 そう思わない

1 あなた自身について

- | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|
| 1 あなたは、授業内容(シラバス)を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 2 あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 3 この授業1回(90分)のための予習・復習に費やした時間は1週間あたり平均()であった。
⑤ 4時間以上 ④ 3時間 ③ 2時間 ② 1時間
① 30分以下 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 4 あなたは、授業中のマナー(私語、居眠り、携帯電話、途中入退室等)を守ることができましたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

2 授業について

- | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|
| 5 授業内容(シラバス)や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6 この授業は、授業内容(シラバス)または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか？ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7 課題の内容や量は適切でしたか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 8 授業内容の難易度は適切でしたか。
⑤非常に難しい ④難しい ③適切 ②やさしい
①非常にやさしい | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

3 授業方法、教員について

9	教員に、授業への熱意が感じられましたか。	5	4	3	2	1
10	教員の説明は分かりやすかったですか。	5	4	3	2	1
11	教員の話し方（声の大きさ、話す速さ、メリハリ等）は適切でしたか。	5	4	3	2	1
12	黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト（パワーポイント等）などの使い方は適切でしたか。	5	4	3	2	1
13	教員は、質問や発言を促そうとしていましたか。	5	4	3	2	1
14	教員は、学生の発言や質問に適切に対応していましたか。	5	4	3	2	1
15	教員は、授業にふさわしくない学生の行動等に適切に対応していましたか。	5	4	3	2	1
16	教員は、すべての学生に公正な態度で接していましたか。	5	4	3	2	1

4 教育効果について

17	あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。	5	4	3	2	1
18	授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。	5	4	3	2	1
19	授業は全体として満足できるものでしたか。	5	4	3	2	1

5 この授業に関するディプロマポリシー（卒業時の到達目標）について

20	シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講していましたか？	①意識して受講した				
		②意識しないで受講した				
21	この授業は次に掲げる「卒業時の達成目標」に役立ちましたか？					
a)	DPⅠ：人間力					
1.	人として正しい生活を営むための基本的な教養と社会科学の知識を獲得している。	5	4	3	2	1
2.	職場において自らの役割を適切に判断し、優れたチームワークを発揮して成果へと繋げる能力を獲得している。					
b)	DPⅡ：専門力					
1.	企業や病院等の実務に必要な基礎知識と技術を習得している。	5	4	3	2	1
2.	職場および社会の環境変化に主体的に対応できる柔軟性を持ち、幅広い分野で活躍出来る能力を獲得している。					
c)	DPⅢ：（地域貢献力）					
1.	経済社会および企業社会の経営知識を習得している。	5	4	3	2	1
2.	職場や地域社会において課題を発見し、解決へと導く能力を獲得している。					
3.	正しい勤労観と社会への意欲的な参画意識を獲得している。					

■ 自由記述

○ この授業で良かったと思う点について書いてください。

○ 教室の設備や校舎の環境などについて改善を要望するようなことがありましたら書いて下さい。

授業アンケート実施一覧(前期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 前期授業時間割表

曜日	学年	1 (9:00-10:30)		2 (10:40-12:10)		3 (13:10-14:40)		4 (14:50-16:20)		5 (16:30-18:00)				
		科目	教室	担当	科目	教室	担当	科目	教室	担当	科目	教室		
月	1	S	保育	7302	形	3101	育	小野	大	7302	※	小野	6212	
		T	※		情報処	2603	形	佐善	3101	教育と発達	7302	子どもと健康		
		S	※		教育方法	7302	子どもの保健	小田	3201	※		※		
		T	※		理	7303	音楽	原田裕山内	ピアノ	福祉	大体	※	小野	7302
月	2	S	※		専門ゼミ	7301	保育	伊藤	2301	※				
		T	※		理	6202	科	宇都宮	7204	※				
		S	※		※		※							
		T	※		※		※							
月	3	A	子ども家庭福祉	2501	乳児保	2201	育	伊藤	2301	保育	2301	西川	2302	
		B	※		子ども家庭福祉	2501	子どもと健康	小塚	2501	情報基礎	2603	野田美	2202	
		C	※		乳児保	2201	子どもと健康	河合悦	2201	保育	2301	伊藤	2301	
		D	※		※		子どもの食と栄養	水野洋	2507	2202	2202	小田	3201	
月	4	A	※		※		相談	仲田	2202	相談	2202	米窪	3102	
		B	※		※		※							
		C	※		※		※							
		D	※		※		※							
月	5	E	乳児保	3201	保育	伊藤	3201	伊藤	3201	保育	2301	米窪	3202	
		G	※		※		※							
		E	幼児音楽	3102	幼児音楽	3102	幼児音楽	3102	幼児音楽	3102	幼児音楽	3102	幼児音楽	3102
		G	※		※		※							
月	6	E	保育内容	2204	保育内容	2302	保育内容	鈴木	2302	保育内容	2302	鈴木	2302	
		G	※		※		※							
		M	簿記	2304	簿記	2304	簿記	中西	2304	簿記	2304	簿記	2304	
		P	※		※		※							
月	7	M	簿記	2301	簿記	門井	2601	医療	2503	医療	2503	黒野	2503	
		P	※		※		※							
		M	医学	2502	医学	黒野	2203	コンピュータ	2601	2601	2601	高塚	2501	
		P	※		※		※							

授業アンケート実施一覧(前期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 前期授業時間割表

曜日	学年	1 (9:00-10:30)		2 (10:40-12:10)		3 (13:10-14:40)		4 (14:50-16:20)		5 (16:30-18:00)		
		科目	教室	担当	科目	教室	担当	科目	教室	担当	科目	教室
土	1年	子どもと音楽 I	ピア室	伊藤理	子どもと人間関係	7301	健康	小野	英語 I	2304	※	
		子どもと人間関係	伊藤理	北澤 佐藤 佐部利恵	ピア室	2504	英語 I	宮腰 竹内	英語 I	2304	※	
土	2年	保育内容演習「表現」	2309	麗	障がい児保育 I	7303	家庭支援論	児玉	教育実習指導 I (小)	7301	※	蜂須賀 宇都宮 宮腰
		障がい児保育 I	7303	白垣	保育内容演習「表現」	2309	家庭支援論	児玉	教育実習指導 I (小)	7302	※	
土	3年	※			幼小連携論	7302	生徒・進路指導の理論と方法	蜂須賀 山本	ポルトガル語入門	7303	※	北浦 原田裕
		※			幼小連携論	7302	生徒・進路指導の理論と方法	蜂須賀 山本	ポルトガル語入門	7303	※	
土	4年	児童文学	7302	赤羽根	教育調査と統計	2603	特別支援教育	白垣	ポルトガル語(入門)	7303	※	
		情報基礎演習 I	2603	花田	教育調査と統計	2603	特別支援教育	白垣	ポルトガル語(入門)	7303	※	
火	1年	教育実習 (専前・専後指導を含む。)	2501	小原幹	保育者論	2305	日本語表現	赤羽根	日本語法	6212	※	
		保育内容総論	2504	櫻井	保育者論	2305	日本語表現	赤羽根	日本語法	6212	※	
火	2年	保育内容演習(表現)	2418, 2433 小体 3102	滝沢 山田悠 横田	発達と教育の心理学演習	2201 6202	遊びと運動	中田伸	基礎造形	3102	※	
		発達と教育の心理学演習	2201 6202	梅下	発達と教育の心理学演習	2201 6202	遊びと運動	中田伸	基礎造形	3102	※	
火	3年	健康とスポーツ(実技)	2304	河合悦	保育内容演習(人間関係)	2304	幼児音楽 I	妹尾 鈴木亜	保育内容演習(人間関係)	2202	※	
		健康とスポーツ(実技)	2304	河合悦	保育内容演習(人間関係)	2304	幼児音楽 I	妹尾 鈴木亜	保育内容演習(人間関係)	2202	※	
土	3年	保育者論	2301	平野	基礎造形	3101	幼児造形 II	米窪	教育実習 (専前・専後指導を含む。)	2301	※	
		保育者論	2301	平野	基礎造形	3101	幼児造形 II	米窪	教育実習 (専前・専後指導を含む。)	2301	※	
土	3年	保育研究 II	2302	児玉	指導法の研究	2202	図書実務論	山田千	生活用品デザイン	2601	※	
		保育研究 II	2302	児玉	指導法の研究	2202	図書実務論	山田千	生活用品デザイン	2601	※	
土	3年	保育内容演習(表現)	2418, 2433 小体 3102	滝沢 山田悠 横田	児童文化演習	2501	文章表現基礎	鈴木仁	マネジメント論	2204	※	
		保育内容演習(表現)	2418, 2433 小体 3102	滝沢 山田悠 横田	児童文化演習	2501	文章表現基礎	鈴木仁	マネジメント論	2204	※	
土	3年	健康とスポーツ(実技)	2502	真木	保育内容演習(表現)	2418, 2433 小体 3102	経営組織入門	祝田	医療コンピュータ理論	2301	※	
		健康とスポーツ(実技)	2502	真木	保育内容演習(表現)	2418, 2433 小体 3102	経営組織入門	祝田	医療コンピュータ理論	2301	※	
土	3年	商品学	2601	岡本純	経営組織入門	2502	経営実務演習 II	祝田 町田	経営実務演習 II	6202	※	
		商品学	2601	岡本純	経営組織入門	2502	経営実務演習 II	祝田 町田	経営実務演習 II	6202	※	
土	3年	情報処理 I	2601	市原	スポーツ実技 II	2601	経営実務演習 II	祝田 町田	経営実務演習 II	6212	※	
		情報処理 I	2601	市原	スポーツ実技 II	2601	経営実務演習 II	祝田 町田	経営実務演習 II	6212	※	

授業アンケート実施一覧(前期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 前期授業時間割表

曜日	学年	1 (9:00~10:30)			2 (10:40~12:10)			3 (13:10~14:40)			4 (14:50~16:20)			5 (16:30~18:00)			
		クラス	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室
	子ども	S	※			情報処理 I	花田	2601		※				※			
	子ども	T	※			保育内容総論	水野恭	2502		※				※			
	子ども	S			7302	保育の指導法	水野恭	7302		※				※			
	子ども	T				日本国憲法	蜂須賀知	6212		※				※			
	子ども	S			2201	算数	蜂須賀	2201	7301 2507 3401 3101 3401 3101 3302B 3402A 3302B 3402A 3402B 2433 3503		※			※			
	子ども	T				専門ゼミナールⅢ			矢野 美智留 小野 定博 小野 定博 3302B 3303 3302B 3303 3402A 3402B 3402A 3402B 2433 6202		※			※			
	子ども	A	※			社会的養護Ⅰ	柴山	2301		※				※			
	幼児一部1年	B	教育実習 (専前・専後指導を含む。)	小原幹	2302									※			
	幼児一部1年	C	社会的養護Ⅰ	柴山	2301				八山 小野 知電		※			※			
	幼児一部2年	A	児童文化演習Ⅰ	西川	2304						※			※			
	幼児一部2年	B	※			子どもの研究Ⅰ			2201 大休 2305 2302 2305 2302 2506 3102 3202 2501 2504 2505 2304		※			※			
	幼児一部2年	C	子どもの保健Ⅰ	戸谷	3201						※			※			
	幼児一部2年	D				子どもの保健Ⅱ					※			※			
	幼児1年	E	アカデミックリテラシー	櫻井	2202						※			※			
	幼児1年	G	アカデミックリテラシー	山田悠	2203						※			※			
	幼児2年	E	幼児音楽Ⅰ(b)	小野 珠尾	ピア/室						※			※			
	幼児2年	G	幼児速形Ⅱ(c)	横田	3102						※			※			
	幼児2年	G	幼児体育Ⅰ(a)	中田伸	大休						※			※			
	幼児3年	E	子どもの保健演習	一ノ尾	7204						※			※			
	幼児3年	G	子どもの食と栄養Ⅰ	湯浅	2305 7201						※			※			
	幼児4年	M	文章表現基礎	鈴木仁	2501						※			※			
	幼児4年	P	秘書実務論	山田千	6201						※			※			
	幼児4年	M	産学連携講座	町田 黒野	2601 2603						※			※			
	幼児4年	P									※			※			

授業アンケート実施一覧(前期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 前期授業時間割表

学年	1 (9:00-10:30)		2 (10:40-12:10)		3 (13:10-14:40)		4 (14:50-16:20)		5 (16:30-18:00)	
	科目	担当	教室	担当	科目	担当	教室	担当	科目	担当
子ども1年	※		基礎演習 西藤 7303	嶺須賀 7301	保育内容の指導法(健康)	和田 7301	7303	牧	韓国語 I	金 2304
子ども2年	※		基礎演習 水野 2305	宇都宮 2504	文章表現法	牧 7303	7301	和田	韓国語 I	金 2304
子ども3年	相談援助 I	権	7302	岡田摩 大体	音楽 III	北浦佐藤 西濱山内	ピアノ室	小野佐藤 西濱山内	韓国語 I	金 2304
子ども4年	ス ポ ー ツ	岡田摩	大体	権	相談援助 I	宇都宮	3101	庭	※	
子ども5年	道徳の指導法	山本	2203	山本	社会	地球と環境	2504	原田悦	※	
子ども6年	実践造形演習	佐善	3101		※	幼小連携論	7302		※	
幼児1部	基礎造形	浅野	3102		教育方法論	矢藤	3201		※	
幼児2部	子どもと健康	山下	2502		※	社会福祉	6212		※	
幼児3部	社会福祉	仲田	6212		基礎造形	浅野	3102		※	
幼児4部	※				アカデミックレテラシー	遊びと運動	大体		※	
幼児5部	※				相談援助	服部次	2302		※	
幼児6部	児童文化演習 I	赤羽根	2503		子どもの食と栄養 I	鳥当	2204		※	
幼児7部	相談援助	服部次	2302		障害児保育 I	櫻井	2502		※	
幼児8部	基礎音楽 I	市川嶋田 鈴木亜永津	ピアノ室		児童文化演習 I	野田美	2503		※	
幼児9部	情報基礎演習 I	原	2603		情報基礎演習 I	原	2603		※	
幼児10部	保育研究 II	横田	3202		(クラス指導)	(横田)			※	
幼児11部	発達と教育の心理学演習	丸山	2301		保育内容演習(環境)	後藤	2501		※	
幼児12部	外国語コミュニケーション I	池	2202		保育カウンセリング	白垣	2301		※	
幼児13部	保育カウンセリング	梅下	2201		外国語コミュニケーション I	池	2202		※	
幼児14部	マ ー ケ ティ ン グ	祝田	2304		教養ゼミナール	市原 祝田 高塚	6202 2601 2507		※	
幼児15部	コンピュータ会計	河合晋 石川	2601 2204		病 院 会 計	河合晋	2304		※	
幼児16部	診療報酬請求実務 II								※	
幼児17部									※	
幼児18部									※	
幼児19部									※	
幼児20部									※	
幼児21部									※	
幼児22部									※	
幼児23部									※	
幼児24部									※	
幼児25部									※	
幼児26部									※	
幼児27部									※	
幼児28部									※	
幼児29部									※	
幼児30部									※	
幼児31部									※	
幼児32部									※	
幼児33部									※	
幼児34部									※	
幼児35部									※	
幼児36部									※	
幼児37部									※	
幼児38部									※	
幼児39部									※	
幼児40部									※	
幼児41部									※	
幼児42部									※	
幼児43部									※	
幼児44部									※	
幼児45部									※	
幼児46部									※	
幼児47部									※	
幼児48部									※	
幼児49部									※	
幼児50部									※	
幼児51部									※	
幼児52部									※	
幼児53部									※	
幼児54部									※	
幼児55部									※	
幼児56部									※	
幼児57部									※	
幼児58部									※	
幼児59部									※	
幼児60部									※	
幼児61部									※	
幼児62部									※	
幼児63部									※	
幼児64部									※	
幼児65部									※	
幼児66部									※	
幼児67部									※	
幼児68部									※	
幼児69部									※	
幼児70部									※	
幼児71部									※	
幼児72部									※	
幼児73部									※	
幼児74部									※	
幼児75部									※	
幼児76部									※	
幼児77部									※	
幼児78部									※	
幼児79部									※	
幼児80部									※	
幼児81部									※	
幼児82部									※	
幼児83部									※	
幼児84部									※	
幼児85部									※	
幼児86部									※	
幼児87部									※	
幼児88部									※	
幼児89部									※	
幼児90部									※	
幼児91部									※	
幼児92部									※	
幼児93部									※	
幼児94部									※	
幼児95部									※	
幼児96部									※	
幼児97部									※	
幼児98部									※	
幼児99部									※	
幼児100部									※	

授業アンケート実施一覧(前期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 前期授業時間割表

期日	1 (9:00~10:30)			2 (10:40~12:10)			3 (13:10~14:40)			4 (14:50~16:20)			5 (16:30~18:00)		
	クラス	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当
第1期	S	保育内容総論	大岩	7303	子ども学総論	林陽 大岩 小原倫	7302	乳児保育I	岸本	2201	社会的養護I	吉村	2501	(基礎力アップ講座)	
	T	※			※										
第2期	S	子どもの食と栄養I	武田	7201 7204	※			子ども理解と評価	小原倫	7302	英語III	小宮	7302	(基礎力アップ講座)	
	T	※			子どもの食と栄養I	武田	7201 7204	保育実習指導Ib	権	7301	教科教育法(音楽)	北浦	2418	(基礎力アップ講座)	
第3期	S	教科教育法(国語)	赤羽根	7301	オーラル・イングリッシュI	Lowe	7303	保育実習指導Ib	吉村	7303					
	T				オーラル・イングリッシュ(初級)	Lowe	7303	表現創作(ダンス)	山田悠	小体	英語総合(中級)	小宮	7302	※	
第4期	S	実践音楽演習	北浦 平尾 大山	ピアノ室	遊びと運動	Lowe	7303	保育者論	中田基	2202	基礎音楽I	ピアノ室		※	
	T				遊びと運動	Lowe	7303	保育者論	中田基	2202	基礎音楽I	ピアノ室		※	
第5期	A	保育内容総論	野田美	2301	丸山 小原幹	山下 平尾 大岩	ピアノ室 2418 2433	情報基礎演習I	松本亜	2603	保育者論	中田基	2202	※	
	B	アカデミックリテラシー	丸山 小原幹	2502	丸山 小原幹	山下 平尾 大岩	ピアノ室 2418 2433	遊びと運動	山下 平尾 大岩	大体	※			※	
第6期	C	教育方法論	伊藤博	2201	日本国憲法	細川	3201	基礎音楽I	細川	ピアノ室	情報基礎演習I	松本亜	2603	※	
	D				日本国憲法	細川	3201	基礎音楽I	細川	ピアノ室	情報基礎演習I	松本亜	2603	※	
第7期	A	[A]後講 保育実習指導I・II (保育所)	[A]後講 [B]後講 [C]櫻井 [D]櫻井	[A]2203 [B]2204 [C]2304 [D]2305	保育実習指導I・II (保育所)	[A]後講 [B]後講 [C]櫻井 [D]櫻井	[A]2203 [B]2204 [C]2304 [D]2305	社会的養護	太田	2501	子どもの保健演習	中島	7204	障書児保育I	梅下
	B				保育実習指導I・II (施設)	[A]権 [B]吉村 [C]葉山 [D]仲田	[A]2203 [B]2204 [C]2304 [D]2305	社会的養護	西村	2301	教育実習 (事前事後指導を含む。)	渡部	2301	子どもの保健演習	中島
第8期	C	保育実習指導I (施設)	[A]権 [B]吉村 [C]葉山 [D]仲田	[A]2203 [B]2204 [C]2304 [D]2305	保育実習指導I (施設)	[A]権 [B]吉村 [C]葉山 [D]仲田	[A]2203 [B]2204 [C]2304 [D]2305	社会的養護	西村	2301	障書児保育I	梅下	2201	※	
	D				保育実習指導I (施設)	[A]権 [B]吉村 [C]葉山 [D]仲田	[A]2203 [B]2204 [C]2304 [D]2305	社会的養護	西村	2301	障書児保育I	梅下	2201	※	
第9期	E	基礎造形	米窪	3101	教育方法論	伊藤博	2201	教育的養護	太田	2501	社会的養護	西村	2301	※	
	G	(クラス指導)	(山田悠)		教育方法論	伊藤博	2201	教育的養護	太田	2501	社会的養護	西村	2301	※	
第10期	E	相談援助	太田	2501	発達と教育の心理学演習	丸山	2302	発達と教育の心理学演習	丸山	2302	図書館概論	浦部	2302	情報サービス演習	服部案
	G	(クラス指導)	(渡部)		相談援助	太田	2501	相談援助	太田	2501	図書館概論	浦部	2302	情報サービス演習	服部案
第11期	E	健康とスポーツ(実技)	真木	大体	社会的養護	西村	2301	社会的養護	西村	2301	英語検定講座	竹内	2305	※	
	G	保育実習指導I・II	鈴木方	2302	社会的養護	西村	2301	社会的養護	西村	2301	英語検定講座	竹内	2305	※	
第12期	M	好適空間論	科達 小宮 夜田 町田 黒野	2202	会計学入門	久保	2202	医学一般	黒野	2304	図書館概論	浦部	2302	情報サービス演習	服部案
	P				会計学入門	久保	2202	医学一般	黒野	2304	図書館概論	浦部	2302	情報サービス演習	服部案
第13期	M	消費者心理学	岡本純 海井	2503 2504	CADオペレーション II 臨床検査学	町田 酒井	2601 2504	グラフィックデザイン	町田	2601	英語検定講座	竹内	2305	※	
	P				CADオペレーション II 臨床検査学	町田 酒井	2601 2504	グラフィックデザイン	町田	2601	英語検定講座	竹内	2305	※	

2019年度前期 学生による授業アンケート集計結果

全体集計 (大学)

■ 受講者数 4,025名
 ■ 回答者数 2,783名
 ■ 回答率 69.1%

※無回答・重複回答は集計対象外

大項目	項目	大学平均	肯定回答率	割合					件数					合計	0% 25% 50% 75% 100%
				⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①							
1 あなた自身について	1 あなたは、授業内容(シラバス)を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。	3.55	50.2%	18.9%	31.2%	39.1%	7.6%	3.2%	526	868	1,086	211	88	2,779	
	2 あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。	4.22	77.7%	46.7%	31.0%	20.2%	1.6%	0.5%	1,298	860	560	44	15	2,777	
	3 この授業1回(90分)のための予習・復習に費やした平均時間※	-	-	3.5%	3.4%	15.9%	33.6%	43.7%	96	93	441	932	1,212	2,774	
	4 あなたは、授業中のマナーを守ることができましたか。	4.15	74.0%	45.6%	28.3%	22.2%	2.8%	1.1%	1,269	787	616	78	30	2,780	
2 授業について	5 授業内容(シラバス)や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。	4.05	71.3%	39.2%	32.1%	24.8%	2.7%	1.2%	1,090	894	690	74	34	2,782	
	6 この授業は、授業内容(シラバス)または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか？	4.12	73.7%	42.6%	31.1%	23.5%	1.9%	0.9%	1,184	866	653	53	26	2,782	
	7 課題の内容や量は適切でしたか。	4.05	70.0%	41.3%	28.7%	24.9%	3.6%	1.4%	1,149	798	693	101	40	2,781	
	8 授業内容の難易度は適切でしたか。 ※	4.14	-	6.1%	22.8%	66.5%	3.6%	1.1%	169	633	1,846	99	31	2,778	
3 授業方法、教員について	9 教員に、授業への熱意が感じられましたか。	4.39	84.1%	57.6%	26.5%	14.2%	1.0%	0.7%	1,599	736	394	29	20	2,778	
	10 教員の説明は分かりやすかったですか。	4.18	77.4%	48.9%	28.6%	16.4%	4.2%	1.9%	1,359	794	457	118	52	2,780	
	11 教員の話し方(声の大きさ、話す速さ、メリハリ等)は適切でしたか。	4.25	78.7%	53.1%	25.6%	16.3%	3.0%	2.0%	1,476	712	454	83	56	2,781	
	12 黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト(パワーポイント等)などの使い方は適切でしたか。	4.14	74.3%	46.8%	27.4%	20.4%	3.3%	2.0%	1,302	763	566	93	57	2,781	
	13 教員は、質問や発言を促そうとしていましたか。	4.15	73.4%	48.1%	25.3%	22.2%	2.5%	1.9%	1,337	703	617	70	53	2,780	
	14 教員は、学生の発言や質問に適切に対応していましたか。	4.29	78.9%	53.9%	25.0%	18.5%	1.6%	1.0%	1,498	695	514	45	28	2,780	
	15 教員は、授業にふさわしくない学生の行動等に適切に対応していましたか。	4.19	75.1%	48.5%	26.6%	21.3%	2.4%	1.2%	1,349	739	591	68	34	2,781	
	16 教員は、すべての学生に公正な態度で接していましたか。	4.34	80.4%	57.2%	23.2%	17.2%	1.6%	0.9%	1,591	645	478	44	24	2,782	
4 教育効果について	17 あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。	4.01	70.4%	33.4%	37.0%	27.2%	1.9%	0.5%	927	1,029	756	53	13	2,778	
	18 授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。	4.09	72.6%	40.8%	31.8%	24.0%	2.2%	1.2%	1,136	884	668	60	33	2,781	
	19 授業は全体として満足できるものでしたか。	4.15	74.7%	45.2%	29.5%	21.8%	2.3%	1.3%	1,254	819	604	64	35	2,776	
	20 シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講していましたか？ ※	2.66	41.6%	-	-	-	58.4%	41.6%	-	-	-	1,605	1,142	2,747	
5 ディプロマポリシーについて	21 この授業は次に掲げる「卒業時の達成目標」に役立ちましたか？														
	a DP I : 現代人としての教養と豊かなコミュニケーション能力を獲得している。	3.94	65.4%	30.9%	34.5%	32.7%	1.3%	0.5%	852	953	903	37	15	2,760	
	b DP II : 専門職としての確かな知識・技能を持ち、教育・保育現場の現代的ニーズに対応しうる教諭・保育者の資質を獲得している。	4.02	68.4%	35.5%	32.9%	30.2%	1.1%	0.4%	978	908	832	30	10	2,758	
	c DP III : 自律的学習態度・課題探求能力を修得している。	3.95	65.7%	31.9%	33.9%	32.4%	1.4%	0.5%	876	932	891	38	13	2,750	
	d DP IV : 教育・保育分野の実践知を修得し、社会や地域への貢献力を獲得している。	3.94	64.9%	31.2%	33.7%	33.5%	1.2%	0.4%	859	929	924	32	11	2,755	

※項目3は⑤4時間以上、④3時間、③2時間、②1時間、①30分以下、項目8は⑤非常に難しい、④難しい、③適切、②やさしい、①非常にやさしい、項目20は①意識して受講した、②意識しないで受講した平均：「⑤そう思う」「③適切」「①意識して受講した」を5点、「④少し思う」「⑤非常に難しい」を4点、「③どちらともいえない」「②やさしい」を3点、「②あまり思わない」「④難しい」を2点、「①そう思わない」「①非常にやさしい」「②意識しないで受講した」を1点として加重平均

■ 設問項目別平均グラフ



2019年度前期 学生による授業アンケート集計結果

全体集計 (短大)

※無回答・重複回答は集計対象外

■受講者数 9,475名
 ■回答者数 7,745名
 ■回答率 81.7%

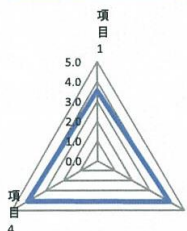
大項目	項目	短大平均	割合										合計	0% 25% 50% 75% 100%	
			肯定回答率	⑤ そう思う	④ 少し思う	③ どちらともいえない	② あまり思わない	① そう思わない	⑤ そう思う	④ 少し思う	③ どちらともいえない	② あまり思わない			① そう思わない
1 あなた自身について	1 あなたは、授業内容(シラバス)を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。	3.54	48.9%	20.4%	28.4%	39.7%	7.5%	3.9%	1,579	2,197	3,065	580	304	7,725	
	2 あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。	4.14	73.7%	43.5%	30.2%	24.1%	1.9%	0.4%	3,354	2,331	1,856	145	31	7,717	
	3 この授業1回(90分)のための予習・復習に費やした平均時間※	-	-	4.2%	4.9%	17.3%	26.0%	47.7%	322	377	1,334	2,001	3,672	7,706	
	4 あなたは、授業中のマナーを守ることができましたか。	4.06	69.9%	40.7%	29.2%	26.5%	3.1%	0.5%	3,137	2,255	2,048	238	38	7,716	
2 授業について	5 授業内容(シラバス)や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。	3.96	65.8%	35.8%	29.9%	29.6%	3.2%	1.4%	2,768	2,312	2,289	246	108	7,723	
	6 この授業は、授業内容(シラバス)または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか？	4.05	69.3%	39.9%	29.4%	27.6%	2.0%	1.0%	3,083	2,269	2,131	158	79	7,720	
	7 課題の内容や量は適切でしたか。	3.96	64.4%	39.0%	25.5%	29.6%	4.3%	1.6%	3,005	1,967	2,283	334	126	7,715	
	8 授業内容の難易度は適切でしたか。 ※	4.16	-	7.7%	21.8%	66.3%	3.1%	1.1%	592	1,682	5,106	235	85	7,700	
3 授業方法、教員について	9 教員に、授業への熱意が感じられましたか。	4.24	77.6%	49.6%	27.9%	19.9%	1.7%	0.8%	3,829	2,152	1,536	130	65	7,712	
	10 教員の説明は分かりやすかったですか。	4.05	70.5%	43.5%	27.0%	22.4%	4.9%	2.2%	3,354	2,086	1,727	378	168	7,713	
	11 教員の話し方(声の大きさ、話す速さ、メリハリ等)は適切でしたか。	4.11	72.7%	46.4%	26.3%	21.4%	4.0%	1.9%	3,578	2,030	1,648	312	145	7,713	
	12 黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト(パワーポイント等)などの使い方は適切でしたか。	4.04	69.1%	43.5%	25.6%	24.6%	4.3%	2.1%	3,356	1,972	1,894	331	159	7,712	
	13 教員は、質問や発言を促そうとしていましたか。	4.04	68.6%	41.6%	27.0%	26.7%	3.3%	1.3%	3,208	2,080	2,059	253	104	7,704	
	14 教員は、学生の発言や質問に適切に対応していましたか。	4.14	72.4%	46.1%	26.2%	24.1%	2.2%	1.3%	3,553	2,021	1,853	172	102	7,701	
	15 教員は、授業にふさわしくない学生の行動等に適切に対応していましたか。	4.06	68.8%	42.2%	26.7%	27.0%	2.9%	1.3%	3,252	2,056	2,081	221	101	7,711	
4 教育効果について	16 教員は、すべての学生に公正な態度で接していましたか。	4.20	74.3%	49.3%	25.0%	23.0%	1.7%	0.9%	3,801	1,928	1,775	130	72	7,706	
	17 あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。	3.87	61.6%	29.3%	32.3%	35.1%	2.5%	0.8%	2,261	2,489	2,707	192	59	7,708	
	18 授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。	3.91	63.9%	33.6%	30.3%	31.3%	3.5%	1.3%	2,594	2,334	2,414	272	99	7,713	
	19 授業は全体として満足できるものでしたか。	4.00	66.8%	39.1%	27.8%	28.7%	3.1%	1.3%	3,009	2,138	2,211	242	103	7,703	
5 ティップロポリシーについて	20 シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講していましたか？ ※	2.96	49.0%	-	-	-	51.0%	49.0%	-	-	-	3,906	3,752	7,658	
	21 この授業は次に掲げる「卒業時の達成目標」に役立ちましたか？														
	a DP I : 人間力	3.82	58.5%	27.8%	30.8%	38.2%	2.2%	1.1%	2,133	2,361	2,933	168	82	7,677	
	b DP II : 専門力	3.84	59.2%	29.0%	30.2%	37.6%	2.3%	1.0%	2,217	2,313	2,877	174	75	7,656	
c DP III : 地域貢献力	3.80	56.9%	27.2%	29.7%	39.7%	2.3%	1.0%	2,084	2,274	3,041	177	79	7,655		

※項目3は⑤4時間以上、④3時間、③2時間、②1時間、①30分以下、項目8は⑤非常に難しい、④難しい、③適切、②やさしい、①非常にやさしい、項目20は①意識して受講した、②意識しないで受講した平均、「⑤そう思う」「③適切」「①意識して受講した」を5点、「④少し思う」「⑤非常に難しい」を4点、「③どちらともいえない」「②やさしい」を3点、「②あまり思わない」「④難しい」を2点、「①そう思わない」「①非常にやさしい」「②意識しないで受講した」を1点として加重平均

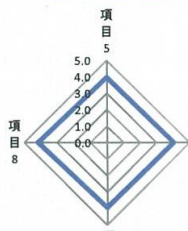
■設問項目別平均グラフ



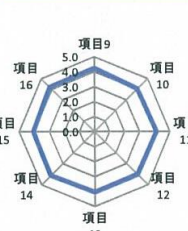
1.あなた自身について



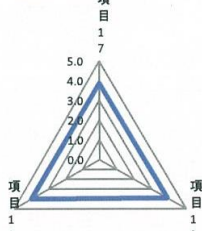
2.授業について



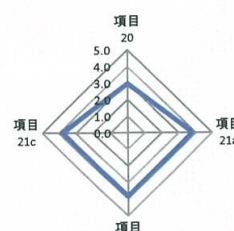
3.授業方法、教員について



4.教育効果について



5.ティップロポリシーについて



令和元年11月8日

授業担当教員 各位

大学・短大FD委員会

授業アンケートの結果報告及び自己点検報告書の提出について

先生方におかれましては、日頃より本学学生の学力向上のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、ご協力いただきました令和元年度前期授業アンケートの結果をご報告させていただきます。

なお、「授業アンケートによる自己点検報告書」を、**12月13日（金）までに教務課へ**ご提出くださいますようお願い申し上げます。

「授業アンケートによる自己点検報告書」の様式は、先生方のアドレスへもメールにて送信しますのでご利用ください。

【授業アンケートによる自己点検報告書】(令和元年度前期)

所属学科		教員氏名	
授業科目名		授業形態	講義 演習 実習 実技 その他
学 年	年	ク ラ ス	
【授業アンケートによる自己点検内容】			
<p>前回のアンケート結果を受けて、今年度新たに①“改善を試みた点”、今回の授業アンケート結果から、②“優れていた点”および③“改善すべき点”を中心に記入してください。</p>			
①			
②			
③			
<p>総合評価として、当てはまるものに○を付けてください。</p> <p>あなたは、この授業のシラバスに記載した到達目標を学生に達成させることができましたか。</p> <p>5できた 4ある程度できた 3どちらともいえない 2あまりできなかった 1できなかった</p>			

令和元年12月18日

岡崎女子大学
岡崎女子短期大学 授業担当教員各位

岡崎女子大学
岡崎女子短期大学
学長 林 陽子

「学生による授業アンケート」(後期)の実施について

先生方におかれましては、日頃より本学学生の学力向上のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。

今回、アンケート結果の授業改善への活用を図ることをねらいに、下記要領により「学生による授業アンケート」を実施させていただきたいと思っておりますので、ご理解ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 実施目的

本学教員が自分の授業内容および授業方法を改善するために、受講生の声を聞くことを目的として実施します。

2 実施期間

後期授業の第13週から第15週の期間でお願いします。

3 実施する授業

全ての授業科目(全コマ)で実施してください。

(但し、受講者10名未満の授業科目及びゼミナールは、自由記述のみとなります)

4 実施方法

・アンケートは、ポータルサイトを利用して実施してください。

(入力手順につきましては、別添『「学生による授業アンケート」ポータルサイトの入力手順』をご参照ください)

・ポータルサイトで不具合等が発生した場合は、教務課までご連絡ください。

5 アンケート集計結果による自己点検報告書の提出

アンケートの集計は教務課で行います。後日、その集計結果をお届けしますので、自己点検評価をし、後日配付の「授業アンケートによる自己点検報告書」を提出してください。

問い合わせ先： 教務課

学生による授業アンケート (岡崎女子大学)

このアンケートは学生の視点を活用して、本学の授業の改善を図るためのものです。

- 調査は無記名で行い、個々の回答内容について公開されることはありません。
- 回答内容が成績に影響することはありません。
- 学生それぞれが、大学を構成する重要な一員として、本学の教育をより良いものにするという意識のもとに、率直に回答してください。
- 回答内容 (数値データ) に関しては、授業担当者だけでなく、学生や教職員が閲覧できるようにするとともに、教育環境の改善をする上での大切な資料とします。

対象講義

(コード:)

担当:

※ 講義名、講義コード、教員名はプレビューでは表示されません。

Q1. あなたは、授業内容 (シラバス) を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 - あまり思わない そう思わない
-

Q2. あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 - あまり思わない そう思わない
-

Q3. この授業1回 (90分) のための予習・復習に費やした時間は1週間あたり平均 () であった。 ※回答必須

- 4時間以上 3時間 2時間 1時間
 - 30分以下
-

Q4. あなたは、授業中のマナー (私語、居眠り、携帯電話、途中入退室等) を守ることができましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
- あまり思わない そう思わない

Q5. 授業内容 (シラバス) や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q6. この授業は、授業内容 (シラバス) または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか？ ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q7. 課題の内容や量は適切でしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q8. 授業内容の難易度は適切でしたか。 ※回答必須

- 非常に難しい 難しい 適切 やさしい
 非常にやさしい
-

Q9. 教員に、授業への熱意が感じられましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q10. 教員の説明は分かりやすかったですか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q11. 教員の話し方 (声の大きさ、話す速さ、メリハリ等) は適切でしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q12. 黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト (パワーポイント等) などの使い方は適切でしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q13. 質問や発言を促そうとしていましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q14. 学生の発言や質問に適切に対応してましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q15. 教員は、授業にふさわしくない学生の行動等に適切に対応してましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q16. すべての学生に公正な態度で接してましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q17. あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q18. 授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q19. 授業は全体として満足できるものでしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q20. シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講してましたか？
※回答必須

- 意識して受講した 意識しないで受講した
-

Q21. この授業は次に掲げる「卒業時の達成目標」に役立ちましたか？ a) DPI : 現代人としての教養と豊かなコミュニケーション能力を獲得している。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q22. この授業は次に掲げる「卒業時の到達目標」に役立ちましたか? b) DPⅡ: 専門職としての確かな知識・技能を持ち、教育・保育現場の現代的ニーズに対応しうる教諭・保育者の資質を獲得している。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q23. この授業は次に掲げる「卒業時の到達目標」に役立ちましたか? c) DPⅢ: 自律的学習態度・課題探求能力を修得している。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q24. この授業は次に掲げる「卒業時の到達目標」に役立ちましたか? d) DPⅣ: 教育・保育分野の実践知を修得し、社会や地域への貢献力を獲得している。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q25. この授業で良かったと思う点について書いてください。

Q26. 教室の設備や校舎の環境などについて改善を要望するようなことがありましたら書いてください。

学生による授業アンケート (岡崎女子短期大学幼児教育学科)

このアンケートは学生の視点を活用して、本学の授業の改善を図るためのものです。

- 調査は無記名で行い、個々の回答内容について公開されることはありません。
- 回答内容が成績に影響することはありません。
- 学生それぞれが、大学を構成する重要な一員として、本学の教育をより良いものにするという意識のもとに、率直に回答してください。
- 回答内容 (数値データ) に関しては、授業担当者だけでなく、学生や教職員が閲覧できるようにするとともに、教育環境の改善をする上での大切な資料とします。

対象講義

(コード:)

担当:

※ 講義名、講義コード、教員名はプレビューでは表示されません。

Q1. あなたは、授業内容 (シラバス) を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 - あまり思わない そう思わない
-

Q2. あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 - あまり思わない そう思わない
-

Q3. この授業 1 回 (90分) のための予習・復習に費やした時間は 1 週間あたり平均 () であった。 ※回答必須

- 4 時間以上 3 時間 2 時間 1 時間
 - 30 分以下
-

Q4. あなたは、授業中のマナー (私語、居眠り、携帯電話、途中入退室等) を守ることができましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
- あまり思わない そう思わない

Q5. 授業内容 (シラバス) や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q6. この授業は、授業内容 (シラバス) または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか？ ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q7. 課題の内容や量は適切でしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q8. 授業内容の難易度は適切でしたか。 ※回答必須

- 非常に難しい 難しい 適切 やさしい
 非常にやさしい
-

Q9. 教員に、授業への熱意が感じられましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q10. 教員の説明は分かりやすかったですか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q11. 教員の話し方 (声の大きさ、話す速さ、メリハリ等) は適切でしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q12. 黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト (パワーポイント等) などの使い方は適切でしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q13. 質問や発言を促そうとしていましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q14. 学生の発言や質問に適切に対応していましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q15. 教員は、授業にふさわしくない学生の行動等に適切に対応していましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q16. すべての学生に公正な態度で接していましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q17. あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q18. 授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q19. 授業は全体として満足できるものでしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q20. シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講していましたか？
※回答必須

- 意識して受講した 意識しないで受講した
-

Q21. DPⅠ：(人間力) 1. 社会で通用する教養と、自ら考え学び続ける態度を獲得している。2. 保育者として他者への共感力と、学びで得た豊かな表現力、コミュニケーション力を獲得している。
※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q22. DPⅡ：(専門力) 1. 保育の専門的知識・技能を獲得し、子どもの「願い」や「夢中」を引き出す感性や表現力を獲得している。2. 保育者としての社会的使命、責任を理解している。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q23. DPⅢ：(地域貢献力) 現代社会の保育ニーズの把握に努め、自身の持ちうる能力を発揮することで、多様な環境に対応できる力を獲得している。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q24. この授業で良かったと思う点について書いてください。

Q25. 教室の設備や校舎の環境などについて改善を要望するようなことがありましたら書いてください。

学生による授業アンケート (岡崎女子短期大学現代ビジネス学科)

このアンケートは学生の視点を活用して、本学の授業の改善を図るためのものです。

- 調査は無記名で行い、個々の回答内容について公開されることはありません。
- 回答内容が成績に影響することはありません。
- 学生それぞれが、大学を構成する重要な一員として、本学の教育をより良いものにするという意識のもとに、率直に回答してください。
- 回答内容(数値データ)に関しては、授業担当者だけでなく、学生や教職員が閲覧できるようにするとともに、教育環境の改善をする上での大切な資料とします。

対象講義

(コード:)

担当:

※ 講義名、講義コード、教員名はプレビューでは表示されません。

Q1. あなたは、授業内容(シラバス)を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。 ※回答必須

- そう思う
 - 少し思う
 - どちらともいえない
 - あまり思わない
 - そう思わない
-

Q2. あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。 ※回答必須

- そう思う
 - 少し思う
 - どちらともいえない
 - あまり思わない
 - そう思わない
-

Q3. この授業1回(90分)のための予習・復習に費やした時間は1週間あたり平均()であった。 ※回答必須

- 4時間以上
 - 3時間
 - 2時間
 - 1時間
 - 30分以下
-

Q4. あなたは、授業中のマナー(私語、居眠り、携帯電話、途中入退室等)を守ることができましたか。 ※回答必須

- そう思う
- 少し思う
- どちらともいえない
- あまり思わない
- そう思わない

Q5. 授業内容 (シラバス) や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q6. この授業は、授業内容 (シラバス) または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか? ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q7. 課題の内容や量は適切でしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q8. 授業内容の難易度は適切でしたか。 ※回答必須

- 非常に難しい 難しい 適切 やさしい
 非常にやさしい
-

Q9. 教員に、授業への熱意が感じられましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q10. 教員の説明は分かりやすかったですか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q11. 教員の話し方 (声の大きさ、話す速さ、メリハリ等) は適切でしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q12. 黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト (パワーポイント等) などの使い方は適切でしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q13. 質問や発言を促そうとしていましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q14. 学生の発言や質問に適切に対応していましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q15. 教員は、授業にふさわしくない学生の行動等に適切に対応していましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q16. すべての学生に公正な態度で接していましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q17. あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q18. 授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q19. 授業は全体として満足できるものでしたか。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q20. シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講していましたか？
※回答必須

- 意識して受講した 意識しないで受講した
-

Q21. DP I : 人間力 1. 人として正しい生活を営むための基本的な教養と社会科学の知識を獲得している。2. 職場において自らの役割を適切に判断し、優れたチームワークを発揮して成果へと繋げる能力を獲得している。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q22. DP II : 専門力 1. 企業や病院等の実務に必要な基礎知識と技術を習得している。2. 職場および社会の環境変化に主体的に対応できる柔軟性を持ち、幅広い分野で活躍出来る能力を獲得している。 ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q23. DP III : 地域貢献力 1. 経済社会および企業社会の経営知識を習得している。2. 職場や地域社会において課題を発見し、解決へと導く能力を獲得している。3. 正しい勤労観と社会への意欲的な参画意識を獲得している ※回答必須

- そう思う 少し思う どちらともいえない
 あまり思わない そう思わない
-

Q24. この授業で良かったと思う点について書いてください。

Q25. 教室の設備や校舎の環境などについて改善を要望するようなことがありましたら書いてください。

授業アンケート実施一覧(後期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 後期授業時間割表

曜日	学年	1 (9:00~10:30)			2 (10:40~12:10)			3 (13:10~14:40)			4 (14:50~16:20)			5 (16:30~18:00)				
		科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室		
月	初年度1年	S	保健内容の指導法(人間関係)	水野恭	2305	コミュニケーション演習	岡本伸	小体7301	情報処理II	花田	2601	表現技術演習(造形)I	佐善	3101	※	3101		
		T	※			水野恭	7302	小体7301	コミュニケーション演習	岡本伸	小体7301	情報処理II	花田	2601	表現技術演習(造形)I	佐善	3101	
		S	スポーツ健康科学	小野	6212	相談援助II	山田光	2305	小体7301	コミュニケーション演習	岡本伸	小体7301	情報処理II	花田	2601	表現技術演習(造形)I	佐善	3101
		T	※			※			教職論	小長井	2201	2201	子どもの保健II	宇都宮	7204	※		
月	初年度1年	S	※			生活と科学	宇都宮	7303	教科教育法(図画工作)	佐善	3101	教科教育法(理科)	宇都宮	7204	教科教育法(生活)	塚	7301	
		T	※			※			※			※			※			
		S	(長期フィールド実習)			※			※				※			※		
		T	(長期フィールド実習)			※			※				※			※		
月	初年度1年	A	乳児保育II	甲村	2203	子どもと言葉	伊藤理	2504	子どもと言葉	伊藤理	2504	子どもと言葉	伊藤理	2504	子どもと言葉	伊藤理	2504	
		B	※			乳児保育II	甲村	2203	乳児保育II	甲村	2203	乳児保育II	甲村	2203	乳児保育II	甲村	2203	
		C	社会的養護II	西村	2202	乳児保育II	河合悦	2202	乳児保育II	河合悦	2202	乳児保育II	河合悦	2202	乳児保育II	河合悦	2202	
		D	乳児保育II	河合悦	2204	保育内容の指導法(健康)	山下渡部	2301	保育実習指導I(保育所)	櫻井	2202	保育実習指導I(保育所)	櫻井	2202	保育実習指導I(保育所)	櫻井	2202	
月	初年度2年	A	社会的養護内容	小塚	2304	子どもの食と栄養II	水野洋	2507	子どもの食と栄養II	水野洋	2507	子どもの食と栄養II	水野洋	2507	子どもの食と栄養II	水野洋	2507	
		B	障害児保育II	櫻井	2501	保育相談支援	福田	2502	保育相談支援	福田	2502	保育相談支援	福田	2502	保育相談支援	福田	2502	
		C	保育相談支援	福田	2502	社会的養護内容	篠山	2201	社会的養護内容	篠山	2201	社会的養護内容	篠山	2201	社会的養護内容	篠山	2201	
		D	※			社会的養護内容	小塚	2304	社会的養護内容	小塚	2304	社会的養護内容	小塚	2304	社会的養護内容	小塚	2304	
月	初年度3年	E	情報基礎演習II	原	2603	基礎音楽II	平尾市川 原田裕山内	ピア/室	基礎音楽II	平尾市川 原田裕山内	ピア/室	基礎音楽II	平尾市川 原田裕山内	ピア/室	基礎音楽II	平尾市川 原田裕山内	ピア/室	
		G	基礎音楽II	平尾市川 原田裕山内	ピア/室	情報基礎演習II	原	2603	情報基礎演習II	原	2603	情報基礎演習II	原	2603	情報基礎演習II	原	2603	
		E	障害児保育II	児玉	2302	幼児体育II	浅川	大体	幼児体育II	浅川	大体	幼児体育II	浅川	大体	幼児体育II	浅川	大体	
		G	(クラス指導)	(添部)		保育実習指導I(施設)	仲田	2501	保育実習指導I(施設)	仲田	2501	保育実習指導I(施設)	仲田	2501	保育実習指導I(施設)	仲田	2501	
月	初年度3年	E	教育方法論	田中	2301	社会的養護内容	児玉	2302	社会的養護内容	児玉	2302	社会的養護内容	児玉	2302	社会的養護内容	児玉	2302	
		G				保育相談支援	西村	2202	保育相談支援	西村	2202	保育相談支援	西村	2202	保育相談支援	西村	2202	
		M	診療報酬請求論II	黒野	2503	診療報酬請求実務I	黒野	2503	診療報酬請求実務I	黒野	2503	診療報酬請求実務I	黒野	2503	診療報酬請求実務I	黒野	2503	
		P	経営情報	祝田	2601	モバイルビジネス論	市原	6202	モバイルビジネス論	市原	6202	モバイルビジネス論	市原	6202	モバイルビジネス論	市原	6202	

授業アンケート実施一覧(後期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 後期授業時間割表

曜日	学年	1 (9:00-10:30)		2 (10:40-12:10)		3 (13:10-14:40)		4 (14:50-16:20)		5 (16:30-18:00)	
		科目	教室	担当	教室	科目	教室	担当	教室	科目	教室
土曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	ピアノ室	北浦 麗 佐部科場	保育内容の指導法(音楽)	2202	林陽	2301	※	※	
		保育内容の指導法(環境)	2202	牧原	子どもと音楽Ⅱ	ピアノ室					
日曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	7301	岸本	メディアと倫理	2601	重原	7302	言語(書写を含む)	7302	城須賀 渡部
		保育実習指導Ⅰa	7303	水野恭	メディアと倫理	7303					
月曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	2505	権	教育実習指導Ⅱ(幼児)	7301	水野恭	7301	教科教育法(算数)	2304	
		保育実習指導Ⅰa	2504	白垣	教科教育法(体育)	7303	岸本	7303	教科教育法(算数)		
火曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	2506	城須賀 宇都宮	教科教育法(体育)	7301	※		ポルトガル語(初級)	7303	
		保育実習指導Ⅰa	2507	岸本	教科教育法(体育)	7301	※		ポルトガル語(初級)		
水曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	3101	米窪	保育実習指導Ⅰ(施設)	2501	権	2304	情報基礎演習Ⅱ	2603	
		保育実習指導Ⅰa	2204	伊藤理	遊びと造形	3101	米窪	3101	保育実習指導Ⅰ(保育所)	2203	
木曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	2302	宮腰	遊びと造形	3101	花田	2603	カリキュラム論	2501	
		保育実習指導Ⅰa	2201	梅下	子どもと言葉	2204	伊藤理	3102	カリキュラム論		
金曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	2603	梅下	子どもと言葉	2502	滝沢 妹尾	ピアノ室	健康とスポーツ(講義)	6212	
		保育実習指導Ⅰa	2201	小野	子どもと言葉	2201	児玉	2302	健康とスポーツ(講義)		
土曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	6212	小野	保育実習指導Ⅱ	2304	梅下	2201	幼児音楽Ⅱ	ピアノ室	
		保育実習指導Ⅰa			保育実習指導Ⅱ	2305	櫻井	2305	幼児音楽Ⅱ		
日曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ		(櫻井)	保育実習指導Ⅱ	2503	西川	2503	保育実習指導Ⅱ		
		保育実習指導Ⅰa		(山田悠)	保育実習指導Ⅱ	2504	後藤	2504	保育実習指導Ⅱ		
月曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	3201	一ノ尾	保育実習指導Ⅱ(人間関係)	2203	山崎	2203	障害児保育Ⅱ	2204	
		保育実習指導Ⅰa	2301	児玉	子どもの保健Ⅰ・Ⅱ	3201	一ノ尾	3201	障害児保育Ⅱ		
火曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	2501	岡本純	社会的養護内容		児玉	2301	幼児音楽Ⅱ		
		保育実習指導Ⅰa			社会的養護内容		野田耕	2603	幼児音楽Ⅱ		
水曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	2501	真木	情報基礎演習Ⅱ	2603	市原	6202	経 営 戦 略	2502	
		保育実習指導Ⅰa			情報基礎演習Ⅱ	6202	市原	6202	経 営 戦 略		
木曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ	2801	市原	経 営 史	2302	祝田	2302	生涯学習演習Ⅰ		
		保育実習指導Ⅰa			経 営 史		山田千	6201	生涯学習演習Ⅰ		
金曜日	子ども音楽Ⅱ	子どもと音楽Ⅱ			経 営 史		山田千	6201	生涯学習演習Ⅰ		
		保育実習指導Ⅰa			経 営 史		山田千	6201	生涯学習演習Ⅰ		

授業アンケート実施一覧(後期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 後期授業時間割表

曜日	クラス	1 (9:00-10:30)			2 (10:40-12:10)			3 (13:10-14:40)			4 (14:50-16:20)			5 (16:50-18:00)		
		科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室
月	S	地域貢献とボランティア	横野 平助	7302	※		7302	※		韓国語 II	金	2304	※			
	T	※			地域貢献とボランティア	横野 平助	7302	※		韓国語 II	金	2304	※			
	S	子どもの保健演習	岡田良	7204	※			※		韓国語 II	金	2304	※			
	T	障がい児保育II	白垣	7301	子どもの保健演習	岡田良	7204	子どもの保健演習	岡田良	7204	教育経営論	矢藤	7302	※		
火	S	専門ゼミナールII	矢野 真由	3302A 6203 3401 3101 3402A 5402B	保育実習指導II	岸本	7301	保育実習指導III	吉村	7303	韓国語(初級)	金	2304	※		
	T	※			保育実習指導III	吉村	2204	保育実習指導III	吉村	2204	※					
	S	※			専門ゼミナールIV	外橋 美智留 小野 佐智 大塚 白晴 北浦 花田	3302A 6203 3401 3101 3402A 5402B 2433 5202	※		Activity Time						
	T	※			※			※		Activity Time						
水	A	基礎音楽II	船井	ピアノ室	保育実習指導I(保育所)	小原 幹	2302	保育実習指導I(保育所)	小原 幹	2302	※					
	B	保育表現演習	仲田	2302	外国語コミュニケーションI	宮腰	2203	外国語コミュニケーションI	宮腰	2203	※					
	C	保育実習指導I(保育所)	梅井	2201	基礎音楽II	船井	ピアノ室	基礎音楽II	船井	ピアノ室	※					
	D	幼児理解の理論と方法	西川	2203	外国語コミュニケーションI	船井	2504	外国語コミュニケーションI	船井	2504	※					
木	A	※			※			※								
	B	※			子どもの研究II	梅下 幹太郎 山下 平良 野田 美津子 山田 裕米聖 横田 遼都 梅井 中田 伊藤 理 〇〇	2201 2503 本体 2309 2505 2418 小体 3102 3202 2507 2304 3301 3303 XXXX	※								
	C	※			※			※								
	D	※			※			※								
金	E	カリキュラム論	渡部	2301	発達と教育の心理学	小原 倫	2301	発達と教育の心理学	小原 倫	2301	※					
	G	(クラス指導)(横田)			日本国憲法	蜂須賀 知	6212	日本国憲法	蜂須賀 知	6212	※					
	G	保育表現演習	山下	2501	子どもの食と栄養II	湯浅	2502 7201	子どもの食と栄養II	湯浅	2502 7201	※					
	E	外国語コミュニケーションII	池	2202	外国語コミュニケーションII	池	2202	外国語コミュニケーションII	池	2202	※					
土	G	子どもの食と栄養II	湯浅	2502 7201	外国語コミュニケーションII	池	2202	外国語コミュニケーションII	池	2202	※					
	M	外国語コミュニケーションII	小宮	7303	キャリアデザインII	小宮 市原 祝田	2501	キャリアデザインII	小宮 市原 祝田	2501	※					
	P	外国語コミュニケーションII	船井	2504	※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
日	P	※			※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
月	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
火	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
水	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
木	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
金	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
土	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
日	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						
	M	※			※			※		Activity Time						
	P	※			※			※		Activity Time						

授業アンケート実施一覧(後期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 後期授業時間割表

曜日	学年	1 (9:00~10:30)			2 (10:40~12:10)			3 (13:10~14:40)			4 (14:50~16:20)			5 (16:30~8:00)		
		科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室
女子1年	S	保育者論	大岩	7302	子どもと環境	宇都宮	7301	子どもと言葉	赤羽根	7303	子ども家庭福祉	李	7302	(基礎力アップ講座)		
		T	子どもの言葉	赤羽根	7303	子どもと環境	宇都宮	7301	子どもと環境	宇都宮	7301	子ども家庭福祉	李	7302	(基礎力アップ講座)	
女子2年	S	社会的養護	服部次	2301	※			音楽	IV	ピアノ室	※			(基礎力アップ講座)		
		T	社会的養護	服部次	2301	※		音楽	IV	ピアノ室	※			(基礎力アップ講座)		
女子3年	S	特別活動の指導法	山本	2304	教科教育法(社会)	山本	2304	教科教育法(英語)	菅原	2305	教科教育法(家庭)	原田悦	2203	(基礎力アップ講座)		
		T	特別活動の指導法	山本	2304	教科教育法(社会)	山本	2304	教科教育法(英語)	菅原	2305	教科教育法(家庭)	原田悦	2203	(基礎力アップ講座)	
女子4年	S	※			保育・教職実践演習(幼)	大岩 水野恭	2301 2302	保育・教職実践演習(幼)	大岩 水野恭 鈴木方	2301 2302	※		※			
		T	※		保育・教職実践演習(幼)	大岩 水野恭	2301 2302	保育・教職実践演習(幼)	大岩 水野恭 鈴木方	2301 2302	※		※			
幼児一部1年	A	発達と教育の心理学	濱家	2501	幼原理解の理論と方法	濱家	2501	発達と教育の心理学	濱家	2204	教育原理	中田基	2202	※		
		B	発達と教育の心理学	濱家	2501	保育実習指導Ⅰ(施設)	吉村	3201	教育原理	中田基	2202	保育内容の指導法(健康)	山下 和田	2204	※	
幼児一部2年	A	障書見保育Ⅱ	梅下	2201	保育内容演習(環境)	河合悦	2502	くらしと経済	松本義	2501	子どもの保健Ⅱ	小田	3201	※		
		B	障書見保育Ⅱ	梅下	2201	保育内容演習(環境)	河合悦	2502	くらしと経済	松本義	2501	子どもの保健Ⅱ	小田	3201	※	
男子3年	C	子どもの保健Ⅱ	戸谷	3201	児童文化演習Ⅱ	中西	2503	子どもの食と栄養Ⅱ	鳥当	2507 7201	くらしと経済	松本義	2501	※		
		D	子どもの保健Ⅱ	戸谷	3201	児童文化演習Ⅱ	中西	2503	子どもの食と栄養Ⅱ	鳥当	2507 7201	くらしと経済	松本義	2501	※	
男子3年	E	遊びと造形	横田	3101	乳児保育Ⅱ	鈴木方	2202	乳児保育Ⅱ	鈴木方	2202						
		G	遊びと造形	横田	3101	遊びと造形	横田	3101	遊びと造形	横田	3101					
男子3年	E	保育表現演習	梅井	2203	幼児音楽Ⅱ	市川 小野 嶋田 永津	ピアノ室	幼児音楽Ⅱ	市川 小野 嶋田 永津	ピアノ室						
		G	保育表現演習	梅井	2203	幼児音楽Ⅱ	市川 小野 嶋田 永津	ピアノ室	幼児音楽Ⅱ	市川 小野 嶋田 永津	ピアノ室					
男子3年	E	保育相談支援	西村	2305	健康とスポーツ(講義)	小野	6212	健康とスポーツ(講義)	小野	6212						
		G	保育相談支援	西村	2305	健康とスポーツ(講義)	小野	6212	健康とスポーツ(講義)	小野	6212					
女子4年	M	簿記検定講座Ⅱ	高塚	2204	文章表現応用	鈴木仁	2201	専門ゼミナールⅠ	市原 祝田 町田 黒野	6202 2603 2601 3303	※			※		
		P	簿記検定講座Ⅱ	高塚	2204	文章表現応用	鈴木仁	2201	専門ゼミナールⅠ	市原 祝田 町田 黒野	6202 2603 2601 3303	※			※	
女子4年	M	※			専門ゼミナールⅢ	市原 祝田 町田 黒野	6202 2603 2601 3303	※						※		
		P	医療コンピュータ演習	石川	2601	専門ゼミナールⅢ	市原 祝田 町田 黒野	6202 2603 2601 3303	※						※	

授業アンケート実施一覧(後期)

2019年度 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 後期授業時間割表

曜日	学年	1 (9:00-10:30)		2 (10:40-12:10)		3 (13:10-14:40)		4 (14:50-16:20)		5 (16:30-18:00)								
		科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当	教室	科目	担当						
	女子1年	教育と発達心理学II	小原倫	2304	英語 II	宮腰 竹内	2501 2507	乳児保育II	岸本	2305	社会福祉論	仲田	6212	子ども家庭支援論	金子	2301	教室	
	女子2年	乳児保育II	岸本	7301	教育と発達心理学II	小原倫	2304	英語 II	宮腰 竹内	2501 7303	英語 IV	小宮	7303	障がい児保育II	白垣	2304		
	女子3年	子どもの食と栄養II	武田	7201 7204	社会的養護内容	吉村	2305	図画工作II	佐善	3101	音楽 VI	白垣	2304	介護等体験指導	仲田	7101 7302		
	女子4年	社会的養護内容	吉村	2305	子どもの食と栄養II	武田	7201 7204	音楽	北浦 大山	2304	音楽	小宮	7303					
	幼児1年	児童文学	赤羽根	7303	オーラル・イングリッシュII	Lowe	7303	教育相談の理論と方法	白垣	2304	音楽	小宮	7303					
	幼児2年	基礎音楽II	佐野利 山内 新太郎		保育表現演習	野田美	2202	外国語コミュニケーションI	小宮	2203	社会的養護II	太田	2502					
	幼児3年	基礎音楽II	佐野利 山内 新太郎		社会的養護II	太田	2502	情報基礎演習II	松本亜	2603	幼児理解の理論と方法	西川	2203					
	幼児4年	教育原理	小長井	2201	幼児理解の理論と方法	大岩	2203	保育実習指導I (施設)	桑山	2302	※	※	2603					
	幼児5年	教育実践演習(幼)	平尾 滝沢 山田 藤本 桑田 横田 小原幹	2301 2302 2309 2418 6202 6203 3202 3303 小休	保育・教職実践演習(幼)	佐野利 山内 新太郎	ピア/室	保育相談支援	太田	2502	保育カウンセリング	梅下	2201	※				
	幼児6年	教育実践演習(幼)	平尾 滝沢 山田 藤本 桑田 横田 小原幹	2301 2302 2309 2418 6202 6203 3202 3303 小休	保育・教職実践演習(幼)	佐野利 山内 新太郎	ピア/室	児童文化演習II	鈴木穂	2202	健康とスポーツ(実技)	山下	大体	※				
	幼児7年	教育実践演習(幼)	平尾 滝沢 山田 藤本 桑田 横田 小原幹	2301 2302 2309 2418 6202 6203 3202 3303 小休	教育実習	山下	2201	健康とスポーツ(実技)	山下	大体	※			※				
	幼児8年	社会福祉	権	2501	教育原理	小長井	2201	保育カウンセリング	梅下	2201	※			※				
	幼児9年	保育実習指導I (施設)	桑山	2202	子どもの保健I・II	一ノ尾	3201	保育相談支援	太田	2502	保育カウンセリング	梅下	2201	※				
	幼児10年	子どもの保健I・II	一ノ尾	3201	幼児体育II	山下	大体	児童文化演習II	鈴木穂	2202	健康とスポーツ(実技)	山下	大体	※				
	幼児11年	保育・教職実践演習(幼)	平尾 滝沢 山田 藤本 桑田 横田 小原幹	2504 3101 6212	保育・教職実践演習(幼)	平尾 滝沢 山田 藤本 桑田 横田 小原幹	2504 3101 6212	保育・教職実践演習(幼)	平尾 滝沢 山田 藤本 桑田 横田 小原幹	2504 3101 6212	保育・教職実践演習(幼)	平尾 滝沢 山田 藤本 桑田 横田 小原幹	2504 3101 6212	保育・教職実践演習(幼)	平尾 滝沢 山田 藤本 桑田 横田 小原幹	2504 3101 6212	保育・教職実践演習(幼)	平尾 滝沢 山田 藤本 桑田 横田 小原幹
	幼児12年	CADオペレーションI	町田	2601	ユニバーサルデザイン	町田	2601	医療事務総論	黒野	2503	医療事務総論	黒野	2503	上級簿記II	壁谷	2504		
	幼児13年	診療報酬資格講座	黒野	2503	医療事務総論	黒野	2503	医療事務総論	黒野	2503	医療事務総論	黒野	2503	医療事務総論	黒野	2503		

2019年度後期 学生による授業アンケート集計結果

全体集計（大学）

履修者数 3392名

回答者数 2638名

回答率 77.8%

	設問	平均値
1	あなたは、授業内容（シラバス）を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。	3.80
2	あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。	4.43
3	この授業1回（90分）のための予習・復習に費やした時間は1週間あたり平均（ ）であった。	1.80
4	あなたは、授業中のマナー（私語、居眠り、携帯電話、途中入退室等）を守ることができましたか。	4.36
5	授業内容（シラバス）や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。	4.26
6	この授業は、授業内容（シラバス）または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか？	4.32
7	課題の内容や量は適切でしたか。	4.21
8	授業内容の難易度は適切でしたか。	3.38
9	教員に、授業への熱意が感じられましたか。	4.46
10	教員の説明は分かりやすかったですか。	4.30
11	教員の話し方（声の大きさ、話す速さ、メリハリ等）は適切でしたか。	4.38
12	黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト（パワーポイント等）などの使い方は適切でしたか。	4.30
13	質問や発言を促そうとしていましたか。	4.29
14	学生の発言や質問に適切に対応していましたか。	4.42
15	教員は、授業にふさわしくない学生の行動等に適切に対応していましたか。	4.28
16	すべての学生に公正な態度で接していましたか。	4.48
17	あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。	4.17
18	授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。	4.22
19	授業は全体として満足できるものでしたか。	4.30
20	シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講していましたか？	1.53
21	この授業は次に掲げる「卒業時の達成目標」に役立ちましたか？ a) DP I：現代人としての教養と豊かなコミュニケーション能力を獲得している。	4.12
22	この授業は次に掲げる「卒業時の到達目標」に役立ちましたか？ b) DP II：専門職としての確かな知識・技能を持ち、教育・保育現場の現代的ニーズに対応しうる教諭・保育者の資質を獲得している。	4.20
23	この授業は次に掲げる「卒業時の到達目標」に役立ちましたか？ c) DP III：自律的学習態度・課題探求能力を修得している。	4.13
24	この授業は次に掲げる「卒業時の到達目標」に役立ちましたか？ d) DP IV：教育・保育分野の実践知を修得し、社会や地域への貢献力を獲得している。	4.13

2019年度後期 学生による授業アンケート集計結果

全体集計（短大）

履修者数 8893名

回答者数 6901名

回答率 77.6%

	設問	平均値
1	あなたは、授業内容（シラバス）を事前に読んでよく理解した上で授業に臨みましたか。	3.47
2	あなたは、この授業に積極的に参加しましたか。	3.95
3	この授業1回（90分）のための予習・復習に費やした時間は1週間あたり平均（ ）であった。	1.60
4	あなたは、授業中のマナー（私語、居眠り、携帯電話、途中入退室等）を守ることができましたか。	3.88
5	授業内容（シラバス）や教員の事前の説明は目標、内容、評価方法を示し、分かりやすいものでしたか。	3.77
6	この授業は、授業内容（シラバス）または教員の事前の説明どおりに授業が進められましたか？	3.86
7	課題の内容や量は適切でしたか。	3.75
8	授業内容の難易度は適切でしたか。	3.12
9	教員に、授業への熱意が感じられましたか。	3.97
10	教員の説明は分かりやすかったですか。	3.74
11	教員の話し方（声の大きさ、話す速さ、メリハリ等）は適切でしたか。	3.84
12	黒板、教科書、ビデオ、プレゼンテーションソフト（パワーポイント等）などの使い方は適切でしたか。	3.79
13	質問や発言を促そうとしていましたか。	3.77
14	学生の発言や質問に適切に対応していましたか。	3.89
15	教員は、授業にふさわしくない学生の行動等に適切に対応していましたか。	3.78
16	すべての学生に公正な態度で接していましたか。	3.95
17	あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。	3.68
18	授業により知的に触発され、さらに深く勉強したくなりましたか。	3.70
19	授業は全体として満足できるものでしたか。	3.80
20	シラバスに記載されている「授業の到達目標」を意識して、この授業を受講していましたか？	1.44
21	DPⅠ：（人間力）	3.60
22	DPⅡ：（専門力）	3.61
23	DPⅢ：（地域貢献力）	3.58

令和2年3月19日

授業担当教員 各位

大学・短大FD委員会

授業アンケートの結果報告及び自己点検報告書の提出について

先生方におかれましては、日頃より本学学生の学力向上のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、ご協力いただきました令和元年度後期授業アンケートの結果をご報告させていただきます（**結果参照の手順は別紙をご確認ください**）。

なお、「授業アンケートによる自己点検報告書」を、**4月30日（木）までに教務課へ**ご提出くださいますようお願い申し上げます。

「授業アンケートによる自己点検報告書」の様式は、先生方のアドレスへもメールにて送信しますのでご利用ください。

【授業アンケートによる自己点検報告書】(令和元年度後期)

所属学科		教員氏名	
授業科目名		授業形態	講義 演習 実習 実技 その他
学 年	年	ク ラ ス	
【授業アンケートによる自己点検内容】			
<p>前回のアンケート結果を受けて、今年度新たに①“改善を試みた点”、今回の授業アンケート結果から、②“優れていた点” および③“改善すべき点”を中心に記入してください。</p>			
<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>			
<p>総合評価として、当てはまるものに○を付けてください。</p> <p>あなたは、この授業のシラバスに記載した到達目標を学生に達成させることができましたか。</p> <p>5 できた 4 ある程度できた 3 どちらともいえない 2 あまりできなかった 1 できなかった</p>			

※ 裏面のアンケートもご記入をお願いいたします。

後期より、学生による授業アンケートの実施及び結果をポータルサイト（OW Portal）に変更しました。ポータルサイトでの実施及び結果の閲覧に関して、良かったこと、改善した方がよいこと等、お気づきのことがあればご記入ください。

4. F D研修会関係

令和元年度は計3回のF D研修会を開催した。

実施日と主な内容や実施した成果を示す資料を次頁以降に掲載する。

なお、各研修会の参加人数は以下の通りであった。

	実施日	参加者			教員参加率
		教員	職員	合計	
第1回	9月25日	35名	16名	51名	77.8%
第2回	12月18日	42名	2名	44名	95.5%
第3回	2月26日	40名	27名	67名	90.9%

令和元年7月17日

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 教員各位

FD委員長 白垣 潤
学長 林 陽子

平成30年度学長裁量経費による「教育改革活動成果報告会」について（ご案内）

下記のとおり、学長裁量経費による「教育改革活動成果報告会」をFD研修会として実施いたします。ご多忙とは存じますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和元年9月25日（水）10：30～12：00（受付10：15～）
- 2 場 所 6212 教室
- 3 報告者（代表者名） 山下 晋
赤羽根 有里子
小原 倫子
鈴木 穂波

以上

事務担当：大学総務課 黒柳

令和元年 12 月 7 日

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 教員各位

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学

学長 林 陽子

令和元年度第2回 FD 研修会について（ご案内）

平素は FD 委員会の活動にご理解賜り、ありがとうございます。

下記のとおり、令和元年度第2回 FD 研修会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

1 日 時 : 令和元年 12 月 18 日 (水) 13:10~14:10

2 場 所 : 2601 教室

3 内 容 : 研修テーマ

「アクティブラーニング&ルーブリック評価展開のための、

Office365 活用術」

講師 花田 経子先生

【問い合わせ先】

FD 委員会 白垣 潤 (内線 7406)

教務課 加藤 淳 (内線 2024)

以上

令和2年2月9日

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 教職員各位

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学
学長 林 陽子

第3回FD研修会・SD（冬季）研修会（合同開催）について（ご案内）

平素はFD委員会の活動にご理解賜り、ありがとうございます。

下記のとおり、第3回FD研修会を開催いたします。

今回は、SD（冬季）研修会と合同開催いたします。ご多忙とは存じますが、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

1 日時： 令和2年2月26日（水） 10：40～12：10

2 場所： 6212教室

3 内容： 研修テーマ

「学生の学びを引き出すアクティブラーニング実践のための実践研修会」

普段授業を行うにあたって大事にしていること、工夫していること

講師： 平成30年度エクセレントティーチャー6名

（大学）佐善圭教授

（短大）山下晋教授、平尾憲嗣准教授、滝沢ほだか准教授、

山田悠莉准教授、米窪洋介講師

【問い合わせ先】

FD委員長 白垣 潤（内線7406）

教務課 加藤 淳（内線2024）

以上

5. 授業参観関係

関係資料を次頁以降に掲載する。

2019年4月15日

岡崎女子大学
岡崎女子短期大学 専任教員 各位

岡崎女子大学
岡崎女子短期大学
学長 林 陽子

2019年度 授業参観の実施について

岡崎女子大学、岡崎女子短期大学では、授業の内容・方法について教職員による情報交換を行い、授業改善に資すること、また、教育内容の充実や教員の教育力向上を目指すことを目的として、授業参観を下記の実施内容のとおり行います。

◆実施内容

(1) 参観

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学の全専任教員は各期1回以上（1年間2回以上）、他教員の授業を参観する。ただし、非常勤講師は任意とする。

(2) 授業参観の方法

参観前	<ul style="list-style-type: none"> ○参観する教員（以下：参観者）は、事前に参観を希望する授業の教員に依頼する（方法は口頭、Eメールなど各先生にお任せします）。 ・授業内容（シラバス）に基づき、参観する日時を調整する。 ・授業担当者は授業内容について知らせ、学生に配布する教材や資料を渡し、参観の方法を検討する。
参観日	<ul style="list-style-type: none"> ○授業担当者は、授業を受講している学生に、参観の実施について伝達する。 ○参観者は対象授業を原則90分間、参観する。
参観後	<ul style="list-style-type: none"> ○参観者は、直ちに「授業参観コメント」を記入し、授業担当者に提出する（メールなど方法は各先生で調整してください）。 ○授業担当者は、「授業参観コメント」を受け取ったら、その内容を踏まえ、「授業参観コメント」に授業の自己評価を記述する。 <p>Wordで記入後、文書を教務課(kyoumu@okazaki.ac.jp)にメールでお送り下さい。</p>

*なお、提出された「授業参観コメント」から、FD研修会において話題提供をいただくことがありますのでよろしくお願ひします。

◇問い合わせ先

FD委員会

岡崎女子大学

教務課

白垣 潤

加藤 淳

(内線 7406)

(内線 2024)

2019年4月15日

岡崎女子大学
岡崎女子短期大学 非常勤講師 各位

岡崎女子大学
岡崎女子短期大学
学長 林 陽子

2019年度 授業参観の実施について

岡崎女子大学、岡崎女子短期大学では、授業の内容・方法について教職員による情報交換を行い、授業改善に資すること、また、教育内容の充実や教員の教育力向上を目指すことを目的として、授業参観を下記の実施内容のとおり行います。

◆実施内容

(1) 参観

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学の全専任教員は各期1回以上（1年間2回以上）、他教員の授業を参観する。ただし、非常勤講師は任意とする。

(2) 授業参観の方法

参観前	<ul style="list-style-type: none"> ○参観する教員（以下：参観者）は、事前に参観を希望する授業の教員に依頼する（方法は口頭、Eメールなど各先生にお任せします）。 ・授業内容（シラバス）に基づき、参観する日時を調整する。 ・授業担当者は授業内容について知らせ、学生に配布する教材や資料を渡し、参観の方法を検討する。
参観日	<ul style="list-style-type: none"> ○授業担当者は、授業を受講している学生に、参観の実施について伝達する。 ○参観者は対象授業を原則90分間、参観する。
参観後	<ul style="list-style-type: none"> ○参観者は、直ちに「授業参観コメント」を記入し、授業担当者に提出する（メールなど方法は各先生で調整してください）。 ○授業担当者は、「授業参観コメント」を受け取ったら、その内容を踏まえ、「授業参観コメント」に授業の自己評価を記述する。 <p>Wordで記入後、文書を教務課（kyoumu@okazaki.ac.jp）にメールでお送り下さい。</p>

*なお、提出された「授業参観コメント」から、FD研修会において話題提供をいただくことがありますのでよろしく申し上げます。

◇問い合わせ先

FD委員会

岡崎女子大学
教務課

白垣 潤
加藤 淳

(内線 7406)
(内線 2024)

授業担当者=〇〇先生：科目=〇〇：参観者=〇〇

下記罫線内と内容が重複しますが、ここも記入お願い致します。ご提出物を教務課で1文書にまとめてから、この行を用いて目次を自動生成します。

授業参観コメント

記入日：2019年〇月〇日

参観者	所属	子ども	幼教	現ビ	氏名	
公開-参観日	月 日 ()		限目			
授業科目				授業担当者		

I-1. この授業で印象に残った点について記して下さい。

【参観者記入】

I-2. 授業の「工夫」、「効果」、「課題」などを端的に最大3つ記して下さい。(この3点を網羅する必要はありません)

【参観者記入】

I-3. 授業の特徴を表す Keywords を記して下さい。

【参観者記入：別紙資料参照】

II. 上記コメントを参考に、この授業の自己評価について記して下さい。

【授業担当者記入】

*ご協力ありがとうございました。Word文書は授業担当者と教務課(kyoumu@okazaki.ac.jp)にメールでお送り下さい。なお、ご不明な点は、FD委員会までお問い合わせ下さい。

【別紙資料：キーワード例】

以下は、2018年度の授業公開コメントからFD委員会で抜き出したキーワードをシフトJISコード順に並び替えたものです。「I-3. 授業の特徴を表すKeywordsを記して下さい。」欄には、ここに記載されているかどうかに関わらず、自由に記述していただいて構いません。ご提出のあった授業参観コメントに基づき、適宜キーワードの追加を行う予定です。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ➤ アイスブレイキング・気分転換 ➤ IT活用・機器の操作 ➤ アクティブラーニング ➤ 映像資料の活用 ➤ 応答的な学習 ➤ 外部講師（ゲスト）の役割 ➤ 学習効果の視覚化 ➤ 学生からのフィードバック ➤ 学生との信頼関係 ➤ 学生の達成感 ➤ 教員の高い専門性 ➤ 教材の選択 ➤ 緊張感 ➤ 具体例やモデルの提示 ➤ クリティカルシンキング ➤ グループ活動（話し合い） ➤ 現場で役立つ専門性 ➤ 公平性・積極性 ➤ 個性を伸ばす ➤ コラボレーション ➤ 採用試験対策 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 産官学共同（関係機関との連携） ➤ 参考資料の用意 ➤ 時間配分 ➤ 自己理解と自己覚知 ➤ 質問や意見の言いやすさ ➤ 授業の管理運営 ➤ 授業の明確な方向付け・メッセージ ➤ 事例の提示 ➤ スマートな授業運営（怒らない、怒鳴らない） ➤ 体験的な授業 ➤ 対話による刺激 ➤ チームティーチング（チーム作業） ➤ 知識と技能 ➤ 丁寧な説明・解説 ➤ テクニカルタームの定義 ➤ 幅広い教養 ➤ マナーやルールの遵守 ➤ 学ぶ意欲（モチベーション） ➤ リアクションペーパー ➤ 理論と実践の融合 |
|--|--|

以上

「授業参観」実施結果

	日付	時限		授業科目名	授業形態	参観者	授業担当者
1	4月26日	2	短大	発達と教育の心理学演習	演習	鈴木方	丸山
2	5月2日	3	大学	幼小連携論	講義	蜂須賀	矢藤
3	5月16日	1	短大	社会福祉	講義	白垣	仲田
4	5月30日	1	短大	マーケティング論	講義	高塚	祝田
5	6月6日	3	大学	文章表現法	講義	鈴木仁	牧
6	6月7日	2	大学	子ども学総論	講義	小原倫	林
7	6月10日	1	大学	保育原理	講義	水野	矢藤
8	6月11日	3	大学	子どもと健康	演習	岸本	小野
9	6月13日	2	短大	教育方法論	講義	丸山	矢藤
10	6月13日	1	短大	社会福祉	講義	吉村	仲田
11	6月14日	3	大学	保育実習指導 I b	演習	仲田	吉村
12	6月14日	5	大学	地域貢献とボランティア	演習	小野	宇都宮・権・蜂須賀
13	6月22日	2	短大	教育実習(事前・事後指導を含む。)	演習	水野	野田
14	6月25日	1	大学	障がい児保育 I	演習	水野	白垣
15	6月25日	2	短大	経営組織入門	講義	市原	祝田
16	6月21日	4	短大	基礎音楽 I	演習	山下	平尾・滝沢・市川
17	6月26日	2	短大	外国語コミュニケーション I	演習	祝田	小宮
18	7月1日	1	短大	医学用語	講義	小宮	黒野
19	7月1日	2	短大	造形	演習	大岩	佐善
20	6月28日	2	大学	オーラルイングリッシュ I	演習	宮腰	Lowe
21	6月28日	2	短大	保育実習指導 I (施設)	演習	野田	仲田
22	7月5日	1	短大	アカデミックリテラシー	演習	林	丸山・小原幹
23	7月17日	1	短大	アカデミックリテラシー	演習	滝沢	山田悠
24	7月11日	3	短大	アカデミックリテラシー	演習	山田悠	滝沢
25	6月27日	3	短大	アカデミックリテラシー	演習	横田	滝沢
26	7月16日	3	大学	特別支援教育	演習	梅下	白垣
27	7月5日	2	短大	基礎音楽 I	演習	北浦	平尾・大山・佐部利
28	7月9日	1	大学	児童文学	講義	権	赤羽根
29	7月25日	3	大学	音楽Ⅲ	演習	平尾	北浦・佐藤・西濱・山内
30	7月22日	3	短大	保育原理	講義	櫻井	伊藤
31	7月23日	4	短大	生活用品デザイン	演習	黒野	町田
32	7月18日	3	大学	文章表現法	講義	赤羽根	牧
33	7月2日	4	短大	教育実習(事前・事後指導を含む。)	演習	伊藤	渡部
34	7月22日	2	大学	教育方法論	講義	渡部	矢藤
35	7月30日	3	短大	教育実習(事前・事後指導を含む。)	演習	後藤	西川
36	7月25日	3	大学	図画工作 I	演習	米窪	佐善
37	7月9日	2	短大	基礎造形	演習	佐善	米窪
38	7月22日	3	短大	医療保障制度概論	講義	町田	黒野

「授業参観」実施結果

	日付	時限		授業科目名	授業形態	参観者	授業担当者
39	10月31日	1	短大	子ども言葉	演習	鈴木穂	伊藤
40	11月25日	1	短大	経営情報	講義	鈴木仁	祝田
41	11月25日	3	短大	健康とスポーツ(実技)	実技	山下	浅川
42	11月26日	5	短大	カリキュラム論	講義	蜂須賀	渡部
43	11月30日	2	短大	保育表現演習	演習	横田	伊藤
44	12月6日	3	大学	英語Ⅱ	演習	宮腰	竹内美
45	12月26日	3	大学	教科教育法(英語)	演習	小宮	宮腰
46	11月25日	2	大学	コミュニケーション演習	演習	赤羽根	岡本伸
47	1月6日	1	短大	経営情報	講義	市原	祝田
48	1月6日	4	短大	保育内容演習(環境)	演習	小原倫	伊藤
49	1月6日	4	短大	保育内容演習(環境)	演習	小原幹	伊藤
50	1月8日	4	大学	教育経営論	講義	野田	矢藤
51	1月8日	4	大学	教育経営論	講義	小原幹	矢藤
52	1月9日	2	大学	子どもと環境	演習	花田	宇都宮
53	1月9日	3	大学	保育・教職実践演習(幼)	演習	伊藤	水野
54	1月9日	3	大学	保育・教職実践演習(幼)	演習	白垣	大岩
55	1月9日	4	短大	文章表現	演習	祝田	鈴木仁
56	1月14日	4	短大	保育内容演習(環境)	演習	櫻井	伊藤
57	1月14日	4	短大	保育内容演習(環境)	演習	鈴木方	伊藤
58	1月16日	3	短大	児童文化演習Ⅱ	演習	鈴木穂	中西
59	11月29日	3	短大	医療事務総論	講義	高塚	黒野
60	1月9日	3	大学	音楽Ⅳ	演習	岸本	北浦・佐藤・西濱・堀
61	1月10日	3	短大	医療事務総論	講義	林	黒野
62	1月14日	3	短大	幼児音楽Ⅱ	演習	黒野	滝沢・妹尾
63	1月21日	3	短大	健康とスポーツ(実技)	演習	後藤	山田悠
64	1月7日	1	短大	遊びと造形	演習	佐善	米窪
65	1月14日	4	大学	国語(書写を含む)	演習	大岩	赤羽根
66	1月20日	4	短大	保育内容演習(環境)	演習	権	伊藤
67	1月8日	1	大学	地域貢献とボランティア	演習	小野	権・宇都宮・蜂須賀
68	1月20日	4	大学	表現技術演習(造形)Ⅰ	演習	米窪	佐善
69	12月27日	4	大学	社会福祉論	講義	吉村	仲田
70	1月16日	2	短大	専門ゼミナルⅢ	演習	滝沢	黒野
71	1月23日	3	大学	音楽Ⅳ	演習	平尾	北浦
72	1月29日	2	大学	保育実習指導Ⅱ	演習	北浦	岸本
73	1月10日	3	短大	医療事務総論	講義	町田	黒野
74	1月17日	1	大学	児童文学	講義	水野	赤羽根
75	1月11日	1	短大	保育実習指導Ⅰ(施設)	演習	仲田	吉村
76	2月12日	1	短大	教育実習(事前・事後指導を含む。)	演習	山田悠	野田
77	1月24日	5	大学	障がい児保育Ⅱ	演習	梅下	白垣
78	1月17日	2	短大	保育・教職実践演習(幼)	演習	西川	渡部
79	2月5日	5	短大	保育実習指導Ⅰ	演習	渡部	小原幹

5. ICT利用促進関係

ICT環境については適宜意見が出されたが、具体的な
ICT教育については今後の検討課題である。

おわりに ～FD活動の次年度の課題について～

FD委員会

本学では、各科目の授業内容の検証を授業アンケートから、学生生活全般の検証を学生満足度アンケートから行ってきたが、IRの設置などにより、調査結果の分析・評価を各学科や関係部署に伝達、授業運営や学修環境、学生の理解度等の具体的な課題を共有し解決していく体制づくりが必要との認識から、30年度よりIR推進室を設置している。

次年度については、引き続き「授業アンケート」「授業参観(30年度より名称変更)」 「FD研修会」の実施にあたって、FD委員会の中のワーキンググループが中心となって企画し、FD委員会での検討を経て、教授会、学科会議で周知し全学的に実施していく予定である。

また、実施された取り組み結果については、授業担当者及び関係部署に適宜フィードバックすることにより、情報の共有化とともに共通認識の醸成が図られるように啓発していく。また、FD委員会を中心にして、関係部署との連携体制のもと、課題解決に向けての継続的な検証も必要である。

以上の様なFD活動を踏まえて、今年度の活動成果を追記すると、①FD活動の強化のために委員会をほぼ1ヶ月に1回開催したこと、②IR推進室との密な連携を図ることによって、調査結果の分析・評価を各学科や関係部署に伝達、授業運営や学修環境及び学生の理解度等の具体的な課題を共有し解決していくための体制づくりの基盤ができたこと、③教員の教授能力の向上に資するため、エクセレントティーチャーによる学生の学びを引き出すアクティブラーニング実践研修会を開催したこと、等が挙げられる。

最後に、次年度の課題としては、IR推進室との密な連携を継続して行うことにより、IR推進室が収集した調査結果の分析・評価に基づいて、FD活動をさらに深化させること等が挙げられる。